

21～22年度 第1回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年 6月29日 (月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・×斉藤・○小林 前委員 ○野村・○甘粕・○芝 ○上原会長		
1. あいさつ 白井委員長、吉川副会長、上原会長より			
2. 委嘱状授与及び自己紹介			
2. 各種報告 ・前回議事録の確認			
・全国大会の申込について → 7/15 申込締切			
・名簿等の確認 → 不足のものに内容を追加及び修正する。			
・支部会費等の一覧について → 県西支部を修正する。			
・会員増強活動の報告について → 7/3 の関ブロで報告する。			
3. 議 題			
(1) 開催方法等について			
・原則、第3金曜日を開催予定日とする。開始時刻：15：00～17：00			
・年3回は、支部長合同とする。開始時刻：13：30～15：00、合同15：00～17：00			
(2) 引継ぎ事項について			
①支部長合同ブロック支部委員会開催について			
10/16：横浜ブロック、1/15：湘南ブロック、3/19：中ブロック を予定			
②建築士定期講習の講師について（次年度以降含めて）			
21年度：白井・野村・甘粕・小幡 （外部講師2名：増田・益田）			
・11月開催の講師：甘粕氏（予備講師：白井委員長）			
(3) 21年度キャンペーン事業について（経過報告等）			
・横浜支部より企画書の提出があった。			
・(社)日事連憲章をA0版で印刷したものを掲示したいので、データを頂きたい。（平山委員）			
・統一テーマである「信頼のあかし 建築士事務所」に添ったPRパネルを委員会にて作成する。			
・期間中の動員予定表を横浜支部より提出するので、各委員会を中心に協力をお願いしたい。			
・後援依頼を提出するところのリストをもらい、事務局より送付する。			
(4) 21年度スポーツ大会（ピンポン）実施について（会場：横須賀ブロック）			
開催日：平成21年10月24日（土）			
・次回開催までにルール案等を作成する。			
(5) その他			
・再入会者の入会金の減額について → 現行のままでいく。			
会費未納分があった方の再入会は、未納分の会費を納入後に再入会を認める。			
<宿題>			
①会員増強について（報告書に結果、5%程度は増える可能性がある）			
退会防止策、会員サービスについて等			

21～22年度 第2回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年 7月17日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長、白井委員長より			
2. 各種報告 ・前回議事録の確認			
3. 議 題			
(1) 開催方法等について			
・通常開催：原則、第3金曜日を開催予定日とする。開始時刻：15：00～17：00 通常：8/21、9/15、11/20、1/15、3/19 (8/21：ミウイ橋本で10:00～実施)			
・支部長合同ブロック支部委員会（移動委員会）開催： 開始時刻：13：30～15：00、合同15：00～17：00 移動：10/16（中ブロック）、12/18（湘南ブロック）、2/19（横浜ブロック）			
(2) 平成21年度要望運動実施について			
・要望内容（4項目）			
①公共建築物の設計・工事監理業務の発注にあたり、新業務報酬基準の遵守及び自治体の積算要領等における「依頼度」の規定を見直し削除すること			
②公共建築物の設計者の選定については入札方式以外の方法による選定を行うこと			
③公共建築物の設計業務の発注に際しては、委託先の建築士事務所に構造設計／設備設計一級建築士の有無による選定を行わないよう適正な対応を行うこと			
④建築設計・工事監理業務発注の際、建築士事務所の賠償責任保険への加入を条件とすること			
・配布部数：昨年並みとする。 実施時期等については、9月中に行うこととし、報告書を事務局まで送付する。 各支部へ協力依頼と共に送付する。			
(3) 自治体への新しい業務報酬基準等の3会(事務所協会、士会、JIA)共同要望について			
・要望内容：公共建築物の設計・工事監理業務の発注にあたり、新業務報酬基準の遵守及び自治体の積算要領等における「依頼度」の規定を見直し削除すること			
・要望先の希望について（神奈川県、横浜市、川崎市は決定） 支部等で希望があれば、7月中旬に事務局 磯部まで連絡すること。			
(4) 21年度キャンペーン事業について（経過報告等）			
・9/14：搬入及び設営 9/15～9/19：10:30～20:30（AM10:30～15:30、PM15:30～20:30の交代制） → 総勢1日5人のお手伝いを各委員会よりお願いしたいので、依頼書を委員長宛に作成する。 9/15：AM 白井・斉藤、9/16：AM 小幡・PM 小林、9/17：AM 増田・PM 中村、9/18：AM 福永・PM 全員			
・統一テーマ「信頼のあかし 建築士事務所」に添ったPRパネルの作成について → 白井委員長が担当。ポスターのデータを修正して作成する。			
・(社)日事連憲章をポスターにするため、A1パネルを平山副委員長へ送付する。			
・「住・緑・家」コンペパネルを10枚程度ピックアップして使用する。			
・後援依頼は、神奈川県と横浜市へお願いする。			
・懇親会について（理事、支部長、各委員、事務局へ案内をする予定）実施：9/18 17:30～20:30 → 家族は募集しない。手伝ってくれた方を優先とする。			
・販促グッズの購入：昨年同様、アルミシートと家具転倒防止グッズを併せて1,000個とした。 横浜支部へはその内300個送付。			
・建築士事務所のPRコーナーのプレゼン日程の抽選及び説明会の案内を該当者に送付する。 日時：平成21年8月3日（月）15:00～ 神事協地下会議室にて			

(5) 21年度スポーツ大会（ピンポン）実施について（会場：横須賀市北体育会館）

- ・実施要領等を作成し、各支部長へ送付し、8/31までに申込を行う。また、組合せ抽選については、9/15に行う。
- ・弁当の注文も可とし、参加者名簿に懇親会の出欠も含めて回答してもらう。
- ・プラカードとビブスを横須賀支部へ送付する。

(6) 会員増強について（宿題）

- ・退会防止策、会員サービスについて等
→ アイデアを募集するので、次回までに提出のこと。

(福永)

- ・会員証（A4版）の発行をしている。
- ・講習会への参加呼びかけを積極的に誘っている。
- ・忘年会、納涼会等を定期的の実施している。（近隣支部との合同開催も企画したい）
- ・11/14 弁護士、消費生活センター等を含めたイベントを実施予定

(小幡)

- ・商工会議所とのコラボ活動として、耐震協議会を設立し、仕事につながっている。
- ・非会員等からの問合せも多くなっている。

(平山)

- ・色々やっているが難しい。

(白井)

- ・木造耐震の仕事は、市より請けている。
- ・RC造の共同住宅の予備診断も実施（まちづくり公社より）
- ・支部を三箇所に分けて座談会を実施している。

(増田)

- ・木造耐震の仕事は、事務所協会会員のみで実施している。
- ・優良建築士制度はあるが…役所に確認を出さないで…

(中村)

- ・2008年に仕事展を実施し、会員外の参加5社の内、2社が入会した。（3.5日で延べ350人来場した）参加者募集は、手まきで行った。会員増強にも役立っている。
- ・月例会を実施（建築で困ったこと、法律的なことも含めた内容）

(斉藤)

- ・一人事務所が多い。一般の事務所も講習会等に来ない。
- ・新しい事務所と古い事務所へのフォローが必要。

(小林)

- ・より身近なものとして「よろず塾」を実施している。（非会員も参加でき、会費無料）
- ・地震が多い地域だが、相談が少ない。→ 耐震に特化した活動をしていく準備中である。

(7) その他

- ①新しい業務報酬基準講習会のテキストについて（支部配布について）
支部会員数に近い数を要望書と一緒に送付し、活用をお願いする。
- ②長期優良住宅申請実務講習会の周知依頼
- ③賛助会が次回の委員会で時間をもらい、説明等をしたい。 → 了解。実施日を連絡する。

次回 平成21年 8月21日（金） 10:00～ ミウイ橋本 セミナールームにて （JR 橋本駅）

21～22年度 第3回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年 8月21日 (金)	会 場	ミイ橋本 杜のホールはしもとセミナールーム2
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・×斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長、白井委員長より 2. 各種報告 ・前回議事録の確認 ・「管理建築士講習」 第三期受付：11月上旬 実施日：2/22 ・「建築士定期講習」 第三期受付：8/31～9/11（配布：8/24～9/11） 実施日：11/26 ・その他 3. 議 題 (1) 21年度キャンペーン事業について（経過報告等） ①事務所PRコーナー出展者（9社）の出展日時決定（報告） ②各委員会からの手伝いについて → ほとんどの委員会から手伝いの派遣については回答を頂いている。残りの委員会へも引続きお願いする。 → 9/18は、16:00に現地集合のこと（委員全員） → 9/19は、事務局磯部が担当する。 → 9/15オープニングの出席依頼を正副会長に提出する。また、全員にあいさつもお願いする。 ③懇親会参加依頼について → 8/20に再依頼を会員MLで送信した。また、各支部長へも協力依頼をFAXした。 → ブロック支部委員は、全員参加のこと。 ④統一テーマ「信頼のあかし 建築士事務所」に添ったPRパネルの作成について → 現在作成中（担当：白井委員長） ⑤キャンペーン・市民向け支部事業用テキスト等の申込について（6支部よりの回答） → リフォームガイド等のパンフが欲しい。県等へ問合せする。 → 提出のない支部には再依頼する。 ⑥9/18キャンペーンのトークセミナーの開催時刻の変更について → 変更後 16:00～17:00 間違えのないようにお願いします。 (2) 21年度スポーツ大会（ピンポン）実施について（会場：横須賀ブロック） ①チーム数の増についての要望あり（横浜支部より 5チーム希望） → 5チームを了承。40チーム（最大）になるように協力をお願いした。8/31の締め切りを待って、賛助会、建通新聞に確認すると共に提出のないブロックにも確認をする。 また、事務局より1チーム出して欲しい。 ②追浜駅からの詳細地図を作成し、後日各支部へ送付する。（担当：増田委員） ③試合形式及び運営等についての変更 ・A組～H組（計8組 40チームを想定）に分け、組ごとに総当たり戦を行う。 1組（4～5チーム） 3～4試合（団体戦）を行い、各組の上位1，2位が決勝トーナメントに			

進み優勝を争う。(または、1位、2位に分けるか)

1チーム 3名 1試合 15～20分前後

- ・トーナメントは、5セットマッチ(3セット先勝)
(各組のリーグ戦は、3セットマッチ(2セットで勝利))
- ・審判は、20人程度出席が可能。(参加人数確定後、9月中旬以降に打合せて決定する)
- ・会場の借り上げ時間を午前8:00～とした。
ただし、卓球台のセットは必要(横須賀ブロック主体で用意するが、手伝って欲しい)
- ・審判のお礼、食事(昼)を用意する。

④弁当の注文について及び懇親会の申込について

現在の8月31日締め切りを9月11日までとする。また、キャンセル等については、9月30日まで可能とする。

⑤参加申込書の提出について

現在の8月31日締め切りを9月11日までとする。

- ・変更事項及び地図等を後日支部長へ送付する。(修正等は、増田委員が担当)

(3) 会員増強について(宿題)

★退会防止策、会員サービスについて等(平山委員、福永委員、小幡委員、小林委員より資料の提出あり。)

- ・会員の出会う機会を設ける。
- ・講習会等、行ってみて良かった内容は教えて欲しい。
- ・4,000円以上の講習会参加について、年間2回補助(鎌倉支部)
- ・会費の問題が大きい。

<会員増強関係>(※平山委員の提案書をもとに)

- ・士会、JIAとの合併(三会である必要性がない、数のメリットがない)について
内容の整理が必要。そのような話し合い等を行っているのか?
→ 現在は行っていない。三会に合同の上部団体を作れば良いのでは?
- ・常設建築相談コーナーの設置
→ 各行政に働きかけ、行政に窓口を設置してもらう。(支部が手伝う)鎌倉、相模原は打診している。
本会を巻き込んだ形にすれば、可能では?
→ 一般向けはできるが、会員向けは難しいのでは?
- ・コンペ参加や主催(行政とタイアップした活動)
- ・建設業協会や宅建業協会等への出前セミナー等の実施

<退会防止策関係>

- ・会員に「気にかけてもらっている」と思わせることが大事
- ・行政との連携の仕方も考えていく必要がある。

(4) その他

①販促グッズの割振り案について(1,000個中、横浜支部へは300個配布)

- ・配布個数は、下記とした。
川崎:100個、横須賀:70個、湘南三浦:30個、鎌倉支部:100個(福田支部長へ)
平塚ブロック:50個、県央ブロック:150個(小幡委員へ送付)、相模原:150個、県西:50個

②支部での苦情相談の件数表提出について(増田委員より)

- ・書式を簡素化すれば対応可能であるので増田委員が担当し、次回に案を提出する。

21～22年度 第4回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年 9月15日 (火)	会 場	横浜市開港記念会館 7号室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・×平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		

1. あいさつ 白井委員長より

2. 各種報告

- ・前回議事録の確認
- ・「管理建築士講習」
第三期受付：11月上旬 実施日：2/22
- ・要望書の提出状況
海老名・厚木・愛川・大和綾瀬・座間・鎌倉・横須賀・藤沢
9月中での実施なので、提出のない支部には再依頼をする。
- ・その他

3. 議 題

(1) 賛助会 太田会長より

- ・賛助会の担当がブロック支部委員会になったので、宜しくお願いしたい。
- ・賛助会のWEBサイトを改定する予定。
- ・会員が理解しやすい、解り易い名簿を作成する予定。
- ・賛助会の事業検討会へブロック支部委員会より出席して欲しい。
→ 順番に出席することとした。案内については、事務局から送付する。

(2) 会員増強企画案について（提出された案等の説明）
（退会防止策、会員サービス等のアイデア募集）

①小幡委員より提出された企画案について説明。

- ・2年に1回 5支部の支部長で管轄の市町村および確認窓口にあいさつに行っている。
- ・なるべく多くの参加者を出すようにしている。
- ・講習会等にも会員外が参加してきている。（会員：無料、一般：有料）
- ・支部長、理事、委員をブロック会議に出席させている。
- ・建築士会とも交流を持ち始めている。
- ・会員外へ声は掛けているが、「会費が高い」との回答が多い。

②その他

- ・相模原支部では、弁護士会等も巻き込んで「すまいるフェスタ」を11月に開催する。
- ・士会の会員をターゲットにしている。
- ・法定法人になったことを利用し、行政にPRするチャンスである。
- ・川崎支部では、消費生活センターよりリフォーム安心診断を実施する予定。

(3) 21年度スポーツ大会（ピンポン）実施について（会場：横須賀ブロック）

- ・建通新聞は不参加（取材のみ）
- ・抽選会実施：結果を各支部およびブロックにメール等にて送付する。
また、併せて実施要領、お願い文等も送付する。
- ・スポーツ大会のローテーションについて
県西 → 県央 → 川崎 → 相模原 → 横浜 → 横須賀 → 湘南 → 中
上記のローテーションとし、22年度は湘南ブロックが担当する。

(4) 10月の移動委員会について

日時：平成21年10月16日（金） 委員会 13：30～15：00
合同 15：00～17：00

会場：平塚市八幡山公園内 八幡山洋館（平塚市浅間町1 平塚駅北口徒歩15分）

・議題としては、

①新入会員への待遇について（入会特典等）

例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程（持ち歩ける）、業務書式モデル集等

②セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

③会員事務所の紹介業務等について

・移動委員会のローテーションについて

県央 → 相模原 → 横須賀 → 県西 → 川崎 → 中 → 湘南 → 横浜 とした。

（５）その他

①キャンペーンの実施について

・ブロック１箇所で実施することとした。

・ローテーションについて

県西 → 相模原 → 川崎 → 中 → 横須賀 → 県央 → 湘南 → 横浜

上記のローテーションとし、２２年度は県西ブロックが担当する。

②地引網の開催について

予算：１０万円

次回までに湘南ブロックより回答をもらう。

次回 日時：平成２１年１０月１６日（金） 委員会 １３：３０～１５：００
合同 １５：００～１７：００

会場：平塚市八幡山公園内 八幡山洋館

21～22年度 第5回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年10月16日 (金)	会 場	平塚市八幡山公園内 八幡山洋館
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・×小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長より 2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 「建築士定期講習」 平成22年度 実施予定：6/22 パシフィコ横浜 ・ 「管理建築士講習」 第三期 配布：10/26～11/13 受付：11/4～11/13 実施日：2/22 パシフィコ横浜 ・ 要望活動の実施結果報告 → 支部長合同にて ・ その他 各種講習会案内を配布			
3. 議 題			
(1) 次年度事業計画および予算案について			
<収入> (社)日事連キャンペーン 助成金 600,000 円 関ブロキャンペーン 助成金 100,000 円			
<支出> 建築士事務所キャンペーン 500,000 円 販促グッズチラシ等 300,000 円 親睦スポーツ大会 250,000 円 親睦地引網 100,000 円 → 1/10 より受付開始。(抽選の場合あり) 会員増強と退会防止対策費 1,700,000 円 消費者への PR 事業 (セカンドオピニオン機能) 200,000 円 ブロック間交流促進事業 80,000 円 通常会議費 9名×6回 支部長合同 17名×4回 移動委員会 9名×4回			
(2) 会員増強企画案について (提出された案等の説明)			
(退会防止策、会員サービス等のアイデア募集)			
①平成21年度の会員増強活動及び退会防止対策活動の企画書の提出について			
・ 早急に企画書の雛形を作成し、各支部長へ送付する。(合同委員会にて説明する。) ・ 企画書の提出期限：平成21年11月16日 ・ 企画内容に応じて当委員会にて査定する。(限度額10万円程度か?)			
<企画例>			
・ 新規登録事務所等の会員外を無料で講習会に招待した費用 ・ 会員増強のための支部独自のパンフレット等を作成した。 ・ 19、20年度同様、訪問勧誘した費用。 ・ 支部管轄の会員外事務所へのダイレクトメール等の費用。 ・ 退会防止のための事業 (現会員に対する周知、普段参加していない方への訪問等)			
<意見等>			
・ 横浜支部では、青年部会を立ち上げた。 ・ 横須賀支部では、会員外も入れ込んだ若手部会が活動している。 ・ 相模原支部では、地域密着の活動 (建築・住まいのフェスタを11月に実施)			

- ・鎌倉支部では、仕事展を開催しているので、ダイレクトメールを会員外に出したい。
- ・22年度は、社会貢献的な活動への補助が欲しい。
- ・一般向けポスターも作成したい。

②セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

- ・トラブルの未然防止として必要
- ・神事協が責任を持てる範囲でシステム化できるか？を今後検討していく。

③会員事務所の紹介業務等について

- ・会員事務所の相互の仕事等も含んだ情報交換
- ・会員事務所の得意分野の情報交換
→ 麻布法人会のホームページ 紹介ページの資料を次回配布

(3) 21年度スポーツ大会（ピンポン）実施について（最終報告）

- ・8組40チームが参加。
- ・組別のメンバー表の提出を再依頼した。

(4) 新入会員への待遇について → 合同委員会にて

例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程（持ち歩ける物）、
業務書式モデル集等

(5) その他

- ・キャンペーン事業の結果報告 → 合同委員会にて概要報告。詳細については次回へ
全国で実施日が統一できないか？出来れば、メディア、新聞等で取り上げてもらえるのでは？
- ・街づくり委員会を立ち上げて欲しい（平山委員より）
プレでシンポジウム、セミナー等の開催をしてはどうか？

次回 平成21年11月20日（金） 15：00～ 神事協地下会議室にて

21～22年度 第6回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年11月20日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 「建築士定期講習」 平成22年度 実施予定：6/22 ・ 「管理建築士講習」 第三期受付延長：11/16～1/15 実施日：2/22 ・ その他			
3. 議 題			
(1) 次年度事業計画および予算案について			
・ 11/12 委員長会にて、しっかりとした企画にして欲しい。また、販促グッズの品物を考えて欲しい。 との意見が出された。			
・ 委員長会からの意見も含め、事業計画及び予算については下記とする。 支部活動の活性が増強、退会防止につながると考えている。			
<収 入> 700,000 円 (社)日事連キャンペーン 助成金 600,000 円 関ブロキャンペーン 助成金 100,000 円			
<支 出> 2,880,000 円 建築士事務所キャンペーン 500,000 円 販促グッズチラシ等 300,000 円 親睦スポーツ大会 250,000 円 会員増強と退会防止対策費 1,800,000 円 (親睦地引網含む) 消費者への PR 事業 (セカンドオピニオン機能) 200,000 円 ブロック間交流促進事業 80,000 円			
<会議費> 通常会議費 9名×6回 支部長合同 17名×4回 移動委員会 9名×4回			
(2) キャンペーン事業の結果報告及び反省			
・ 平山副委員長より収支結果及びアンケート結果についての報告があった。			
・ 収支の項目で、「アンケート集計費用は人件費であれば微妙な判断になる」、会場設営費用(什器・備品 レンタル料と映像関係費用等について)は、詳細に分けた表示とする、開催準備等に係わる費用につ いても内容を分けて表示する。			
・ 次年度開催は、県西ブロック。			
<実施ブロックからの意見として>			
・ 支部に全部を任せて実行させるのは、いかがなものか？ → 次回支部長からも意見を聞き、方法を考えていく。			
(3) 21年度スポーツ大会(ピンポン) 実施結果報告及び反省			
・ 増田委員より収支結果及び実施結果について報告があった。 皆様の協力もあり、無事盛会に終了できた。また、雨が降ったので室内で良かった。			
・ ラケット及び玉は神事協事務局にて保管している。			
・ 次年度開催は、湘南ブロック。			

(4) 平成21年度 支部会員増強並びに退会防止企画書の精査

- ・提出支部：横浜、川崎、横須賀、湘南三浦、藤沢、鎌倉、平塚、伊勢原、大和綾瀬、愛川、相模原、
県西（１２支部）
- ・各支部から提出された企画書について、説明及び内容の精査を行った。
内容を確認したが、支部会員増強並びに退会防止の対象とならない企画があるため、下記企画例に
沿った内容に合致するよう、再提出を依頼することとした。再提出期限：１２月１５日までとした。

<企画例>

- ・ 訪問活動の実績表の提出（１９、２０年度同様）
- ・ 会員外を無料で講習会に招待した費用（会員増強のため）
- ・ 非会員への呼びかけを行った。（企画書＋予算書）
- ・ 会員増強のための支部独自のパンフレット等を作成した。
- ・ 支部管轄の会員外事務所へのダイレクトメール等の費用。
- ・ 退会防止のための事業（現会員に対する周知、普段参加していない方への訪問等）

(5) 会員増強企画案について（提出された案等の説明） → 次回へ
（退会防止策、会員サービス等のアイデア募集）

①セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

医者等呼んで話を聞いてみては？（勉強会）
インスペクターについての情報提供あり（福永副委員長より）

②会員事務所の紹介業務等について

(6) 新入会員への待遇について → 総財務委員会へ提案する内容とする。

例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程（持ち歩ける物）、業務書式モデル集、会員の証（既存の会員証ではなく、事務所に掲げられるもの）等

(7) 一般市民向けポスターの作成について (予算 15 万円)

- ・ 本会の事業を入れる等、次回に委員長がタタキ台を作成してくる。
- ・ 設計事務所のPRパンフ（一般市民向け）も作成しては？

(8) その他

①賛助会員について（12/18 にホームページの紹介等を行いたい）

当日の懇親会にも出席したい。
各ブロック及び支部での研修旅行等にも出席したい。

→ 了承された。また、懇親会への参加も了承された。

②次回移動委員会について

日時：平成２１年１２月１８日（金）

ブロック支部	13:30～15:00
支部長合同	15:00～17:00
懇親会	17:30～19:30

会場：藤沢産業センター 6F 研修室3（懇親会も同会場）

21～22年度 第7回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成21年12月18日 (金)	会 場	藤沢産業センター6F 研修室3
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ×増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長			
2. 各種報告 ・12/3 賛助会フェアの報告(27名の出席) システムは良いので続けて欲しい。また、当委員会は賛助会の担当委員会なので、事業検討会へ時間が許す限り出席をお願いしたい。 ・前回議事録の確認 ・各種講習会の案内 ・その他			
3. 議 題			
(1) 次年度事業計画および予算案の修正について			
・12/10の委員長会議について白井委員長より報告があり、下記修正案とする。			
<収 入> 700,000 円			
①(社)日事連キャンペーン 助成金 600,000 円			
②関ブロキャンペーン 助成金 100,000 円			
<支 出> 2,880,000 円			
①建築士事務所キャンペーン 500,000 円			
②販促グッズチラシ等 300,000 円 → 200,000 円 (自己満足ではないもので、県西+他支部分及び一般市民向けポスターの作成)			
③親睦スポーツ大会 250,000 円			
④会員増強と退会防止対策費 1,800,000 円 → 1,500,000 円 ・活動の核となるものを企画する。また、交流地引網は、別に計上されている。 1年間に限り、キャンペーン期間として入会金を2万円とする。入会奨励金として予算より捻出する等。			
<会員増強活動例>			
・訪問活動の実績表の提出(19、20年度同様)			
・会員外を無料で講習会に招待した費用(会員増強のため)			
・非会員への呼びかけを行った。(企画書+予算書)			
・会員増強のための支部独自のパンフレット等を作成した。			
・支部管轄の会員外事務所へのダイレクトメール等の費用。			
・退会防止のための事業(現会員に対する周知、普段参加していない方への訪問等)			
<退会防止活動例。>			
・ワークショップ(座談会)等			
⑤消費者へのPR事業(セカンドオピニオン機能) 200,000 円 → 100,000 円 ・インスペクターについて、立上準備会費、勉強会費用(弁護士、医師等と呼ぶ等)			
⑥ブロック間交流促進事業 80,000 円			
<会議費>			
通常会議費 9名×6回			
支部長合同 17名×4回			
移動委員会 9名×4回			
・退会が多い。年度末でなんとか純増にしたいので、協力をお願いした。			
・対外的なPR方法として 技術調査委員会作成の仕様書に神事協の名称を記載する。 → 特典となる。 神事協バッジを会員皆が意識的に付ける。(会議、役所に行く時等) → PR出来る。一体感が出る。 各事務所が行う仕事についてのPR活動、ステーションナリー			

(2) 平成21年度 支部会員増強並びに退会防止企画書の精査

- ・再提出支部：横浜、川崎、横須賀、湘南三浦、藤沢、鎌倉、平塚、伊勢原、愛川、相模原、県西（11支部）
- ・会員増強の企画もあるが、退会防止の企画がメインであった。
- ・企画書を提出された支部からは、終了後に報告書を提出してもらうこととした。
- ・補助費の上限金額を1支部当たり10万円とした。

(3) 21年度スポーツ大会について（ルール作り）

- ・ソフトボール等の実施は、場所を確保するのが困難である。（野球場は、ほとんど無理）現在ボーリングを検討している。
- ・内容は、湘南ブロックにお任せすることとし、当委員会は方針の確認等を行う。

(4) キャンペーン事業について（ルール作り）

①21年度の反省及び報告

- ・横浜支部より修正された決算報告が提出され、了承された。
- また、(社)日事連への報告は、主旨に添った形で提出することとした。

②次年度実施のためにもルールをある程度作成していくことについて

- ・原則、(社)日事連の主旨に添った形としていく。
- ・前年度までの決算報告の一覧を資料とする。
- ・支部が出来ることと本会が出来ることを分けていく。
- ・県西では準備委員会を立ち上げる予定。今後は実施までに担当ブロックと打合せをしていく。

(5) 会員増強企画案について（退会防止策、会員サービス等のアイデア募集）

①セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

- ・準備会立上について
当委員会だけでは無理なので、他の委員会の方々に準備会へ入ってもらい検討していく。
弁護士、医師等呼んで勉強会をしていったらどうか？との意見あり。

②会員事務所の紹介業務等について

- ・仕事に結び付けられないか？出来れば退会防止につながる。
今後は、アンケートの実施等を検討する。

(6) 新入会員への待遇について

例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程（持ち歩ける物）、
業務書式モデル集等

- ・カレンダー、ノート（打合せ記録等）はどうか？との意見があった。

(7) 一般向けポスターの作成について → 白井委員長が作成中

(8) その他

- ・賛助会の方からも会員増強に協力をして頂きたいので、配布できるものを作成する。
- ・支部でも利用出来る共通なパンフレットの作成（各支部で独自に作成したものを持ち寄る）

次回、平成22年1月15日（金） 15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第8回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 1月15日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・×平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・×中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 ・前回議事録の確認 ・各種講習会の案内配布。申込をお願いした。 ・その他			
3. 議 題			
(1) 次年度事業計画および予算案修正についての報告			
・緊縮財政である。来年度は820名を目標(80名入会の50名退会 純増30名)			
<修正内容 下記を追加した。>			
収入の部 交流地引網 100,000 円 (50名×2,000 円)			
支出の部 交流地引網 100,000 円			
・収入合計 800,000 円 支出合計 2,730,000 円			
(2) 平成21年度 支部会員増強並びに退会防止企画書の精査			
・厚木支部より企画書の提出があった。実施後のものであるため、報告書の提出を依頼する。			
・次回の支部長合同委員会へ報告書の雛形を作成配布し、提出依頼をすることとした。 実施した後どうだったかの結果を記載していただく。			
(3) 新入会員への待遇について			
例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程(持ち歩ける物)、業務書式モデル集等			
・他の委員会への要望を口頭ではなく文書で残すために、要望書の書式を次回までに作成する。			
(4) 一般向けポスターの作成について			
・白井委員長よりタタキ台の提出あり。記載する内容について検討した。			
・内容をグループ分けした。			
①セカンドオピニオン機能			
①「建築・住まい」の相談業務(苦情相談)			
②中古住宅の取得税の減免措置			
②リフォーム工事証明(増改築工事の証明) → 所得税の減免			
②耐震診断の補強工事の補助金及び固定資産税、所得税の減免(地震保険割引)			
②長期優良住宅の届出(手続き)			
②住宅の省エネ届出(手続き)			
③建築物等の調査鑑定			
③安心リフォーム診断業務			
③建築物の定期検査・報告・調査業務			
④「住・緑・家」コンペ			
④設計者の選定(紹介)、施工者の選定方法のアドバイス			
⑤耐震診断、補強設計業務			
⑥バリアフリーリフォーム工事の評価(評価、見積もり、工事内容)			
⑦マンション大規模修繕計画の相談			
⑧太陽光等の省エネ住宅のアドバイス			
⑨インスペクター業務(第三者監理、検査)			
・東京会で一般市民向けパンフレットを作成しているようなので入手する。(磯部担当)			

(5) 会員増強企画案について（退会防止策、会員サービス等のアイデア募集）

- ・次年度全体で実施する方針等

(6) セカンドオピニオン機能及びインスペクターについて（システム化が可能か）

- ・準備会については、他の委員会（例えば、総財務、設監、技術等）と合同で立ち上げることにした。

(7) 会員事務所の紹介業務等について

- ・アンケート（マニュアル）等を作成し、各支部で会員事務所を廻ってもらう。
アンケート等の雛形作成担当：斉藤委員、小林委員

(8) キャンペーンの実施に係るルール作り

- ・本会との関わり合い。手伝い方も含めて、今後もルール化を検討していく。
また、キャンペーン時に委員会の発表の場としては？（一般市民向け）との意見もあった。
- ・過去4年分の収支報告を資料として配布。大体似たような項目である。
- ・雑費としては、総予算の5%を上限とする。また、会場費には準備に係る会議室料も含む。
- ・予算等に計上して良いものと駄目なものに分ける。
- ・別紙で内訳書を作成しては？との意見もあった。

(9) 次回の移動委員会（支部長合同）について

日 時：平成22年 2月19日（金） 13:30～15:00 合同 15:00～17:00

会 場：日本丸訓練センター 第1教室

懇親会：橙家（だいだいや） 横浜店 会費 5,000 円

(10) その他

①地引網予約状況

日時：平成22年 4月24日（土） 8:30 までに集合

場所：忠右エ門丸 茅ヶ崎西浜海岸

- ・会費は、小学生以下は無料。その他は 2,000 円とする。案内は別途作成する。

②県央ブロックからの意見

- ・ブロック支部委員会と支部長のみの意見交換がしたい。
→ 4月に実施する。

次回 平成22年2月19日（金） 13:30～15:00 合同 15:00～17:00 日本丸訓練センター 第1教室

21～22年度 第9回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 2月19日 (金)	会 場	日本丸訓練センター 第1教室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長より			
2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 建築士定期講習の講師推薦について 設計及び工事監理に関する科目担当：白井委員長、小幡副委員長、平山副委員長、増田委員 建築物の建築に関する法令に関する科目：益田光則氏、増田勝男氏（元県職員） 開催日程：6月21日、10月26日（両日とも、パシフィコ横浜アネックスホール） 担当：6月21日 小幡副委員長、10月26日 増田委員 とした。 ・ 3/16「改正省エネ法についての講習会」の周知及び申込みをお願いした。			
3. 議 題			
(1) 地引網開催について			
日時：平成22年4月24日（土）忠右エ門丸 茅ヶ崎西浜海岸 集合：9:30			
・ 当日の中止等の連絡をすることもあるので、各支部の連絡担当者を決定する。 支部別申込者リストを作成し、ブロック支部委員会へ提出する。 ・ 中止の判断は、当日6時までにする。 ・ 手伝い：8：30集合 8：15茅ヶ崎駅南口集合 ・ 支部での周知、申込みをお願いした。			
(2) 平成21年度 支部会員増強並びに退会防止企画の報告書について			
・ 原案通りとし、ブロック支部委員及び支部長へ送付し、3月15日締切にて提出をお願いする。			
(3) 新入会員への待遇について			
例、バッジ、手帳、会員証等を入れるケース、規程（持ち歩ける物）、業務書式モデル集等			
・ 支部で入会式を行なってもらうこととし、支部長へ依頼する。また、贈呈品をまとめて支部長へ送付する。 ・ バッジは新入会員に限り贈呈することとなった。（22年度） ・ 会員証等を入れるケース（ビニールポケット有り 924円）を見本で購入する。 名入れをし、新入会員にのみ配布する予定。 ・ 持ち歩ける規程については、手帳にはさめる程度のものとする。 ・ 業務書式モデル集については、新入会員へ渡すこととした。			
(4) 一般向けポスターの作成について			
・ 前回の委員会で抽出した内容（前回議事録参照）をまとめて掲載する。 ・ 次回までにタタキ台を白井委員長が作成する。出来たものを各委員へ送付し、次回の委員会で最終決定する。			
(5) 会員増強企画案について（退会防止策、会員サービス等のアイデア募集）			
・ 次年度全体で実施する方針等 ・ 各支部10%の増強を目標とする。 ・ 各支部で会員外のネットワーク化を構築する。（講習会案内等を送付して良いか等も聞く） ・ 退会した人に再度声を掛けてみては？との意見もあった。 ・ 委員会間の検討依頼書を使用し、文書で残す。			

原案の依頼書に検討結果を記載する欄を設ける。

→ 次回の委員長会へ資料として提出する。

(6) セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

- ・準備会立上げ等について、福永副委員長がタタキ台を作成することとした。
- ・市場調査（リサーチ）をする。消費生活センターで建築関係の問題が何件あるか等。

(7) 会員事務所の紹介業務等について（アンケート案について）

- ・アンケート案が担当委員より提出あり。もう少し煮詰めることとした。
- ・会員事務所を訪問してアンケートを収集する際に、写真とどんな仕事を行なっているのか、どんな事ができるのか等もお答えいただく。
- ・マンションの大規模修繕に対応できる事務所のリストも作成したい。

(8) キャンペーンの実施に係るルール作り

- ・県西支部の実施前までにまとめる。
- ・開催は、原則2日以上（1ブロックで開催の場合）とする。
- ・会計報告等については、雛形を作成する。

(9) 支部長連絡協議会について

- ・親睦が目的である。
- ・純粋な支部長のみを集めた会議を開催したいとの声もあるため、今後の協議会開催については、3月の開催時に意見を聞いて決定する。

(10) その他

①移動委員会の22年度日程について

→ 次回へ

②民間団体へ新業務報酬基準の周知等要望の実施について（2/26まで要望先候補募集）

→ 支部長合同時に依頼する。

次回 平成22年3月19日（金）15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第10回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 3月19日 (金)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ×増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より 2. 各種報告 ・前回議事録の確認 ・地引網開催について(各支部長へお願い文を送付した旨報告) 手伝いは、8:15 現地集合。(8:00 茅ヶ崎駅南口よりタクシー) 手伝い業務: 受付、道案内、テント張り等 リボンの用意をする。(事務局) 事務所協会のぼり旗 5本、ジャンパー 30枚 を使用する。 子供用の宝さがしの景品を用意(事務局) 式次第の作成(事務局) 中止の場合は、各支部長の携帯へ連絡するため、支部別名簿を支部長へ送付する。 ・各種講習会の案内配布 ・その他 現在 入会者39社、退会者39社である。 事業報告に4月退会ではなく、3月退会で取扱って欲しい旨の要望を委員長が行う。			
3. 議 題			
(1) 平成21年度 支部会員増強並びに退会防止企画の報告について			
・報告書提出支部: 横浜、川崎、横須賀、湘南三浦、藤沢、鎌倉、平塚、秦野、伊勢原、厚木、愛川、相模原、県西(13支部) 提出された報告書を精査し、10万円を限度額として報告書に基づく下記の金額を支払うこととした。 横浜、川崎、横須賀、平塚、愛川、相模原: 100,000 円、湘南三浦: 27,000 円、藤沢: 30,000 円 鎌倉: 88,830 円、秦野: 27,000 円、伊勢原: 41,000 円、厚木: 69,051 円、県西: 93,350 円 ・提出された報告書を元に企画内容別にまとめる。			
(2) 新入会員への待遇について			
・手帳、会員証等を入れるケース、規程(持ち歩ける物)等 ・13種類の商品情報を収集した。その内、3点について見本等があるかを打診する。 e-novelty ヤフー店 健康保険証入れ サイズ: 160×114×4 Gift factory cococara ヤフー店 保健証、年金手帳、パスポート入れ サイズ: 115×160×5 サフィー保健証ファイル サイズ: 126×162×15			
(3) 一般向けポスターの作成について			
・ポスターに掲載する内容を8項目程度に絞り、白井委員長が案を作成し各委員へ送付する。 ・「住・緑・家」コンペ → 住宅のコンペシステム へ変更 ・太陽光等の省エネ住宅のアドバイス → 建物の省エネ化へのアドバイス へ変更 ・ポスター: 100枚、チラシ: 2,000枚を作成する。見積もりも委員長が依頼する。			
(4) 会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア募集)			
・次年度全体で実施する方針等 アンケート調査を実施。(内容については、川崎支部作成のものを参考に作成する。) ネットワークの構築 非会員への訪問勧誘			

支部会員増強並びに退会防止企画の提出及び報告

(5) セカンドオピニオン機能について (システム化が可能か)

・準備会立上について

4 月に会議を開催する。(設監委員長、総財務委員長等) そこで年間スケジュールを計画する。

(6) 会員事務所の紹介業務等について (アンケート案について)

・内容を公表して良いか? 等を入れる。(業務内容をどこまで情報公開して良いのか?)

(7) キャンペーンの実施に係るルール作り

・原則、2 日間開催。

・運搬費 (駐車場代) は、OK。

・当日の弁当、お茶代も OK。

・講師料 外部講師 15,000 円 / 1 h

・会計報告の雛形を作成する。(人件費、打合せ交通費は含まず)

(8) 移動委員会の 2 2 年度日程について

・通常開催 : 4/28、5/26、7/21、10/20、12/15、1/19、3/16、4/20 15:00 ~ 神事協会議室にて

・移動委員会は、年間 4 回開催する。

開催方法 1 : 支部長合同ブロック支部 (3 役なし) 2 回 (9/15 : 相模原、2/16 : 県西)

ブロック支部 : 13:30 ~ 15:00 合同 : 15:00 ~ 17:00

開催方法 2 : 支部長合同ブロック支部 + 3 役 2 回 (6/23 : 県央、11/17 : 横須賀)

ブロック支部 : 13:30 ~ 15:00 合同 : 15:00 ~ 16:30 3 役への要望等 : 16:30 ~ 17:30

(9) その他

< 今後の検討事項等について >

カムバック会員は、入会金無料等のキャンペーンを期間限定で行うことについて

会員外を含めたネットワーク化について

会員事務所への訪問について

コンペ事業を会員外へ P R すること

講習会案内等を送付して良い事務所のリスト作成 (情報提供の了解をもらった事務所)

講習会受付の会員と会員外の区別 (実施しているが徹底する)

パンフレットは業務内容を入れたものとする。

・休会の取扱いについても検討したい。

次回 平成 2 2 年 4 月 2 8 日 (水) 15:00 ~ 神事協会議室

21～22年度 第11回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 4月28日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・×福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・×斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 地引網延期開催について(5月22日(土)) 再度周知する。 ・ 委員会名簿の修正版を配布 相模原市が政令指定都市になったため、住居表示等が変更になったため。 ・ 日事連建築賞への応募について(協力依頼) ・ その他 講習会案内等を配布			
3. 議 題			
(1) 平成22年度 支部会員増強企画等について			
・ 企画書雛型については、前年度のものを利用し、早い段階で支部長へ周知する。			
(2) 会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア)			
・ 平成21年度決算総会時に会員増強表彰支部6支部(川崎、鎌倉、伊勢原、大和綾瀬、厚木、相模原)について報告。			
・ カムバック会員は、入会金無料等のキャンペーンを期間限定で行うことについて			
→ 再入会者の入会金減額についての現行の取扱いについて報告。 9～11月に会員増強及び退会防止大キャンペーンを行う。 この期間限定で入会金無料としたいので、委員長会及び理事会へ議案として提出する。			
・ コンペ事業を会員外へPRする。			
→ 会員になれば参加できるメリットがある。			
・ 会員増強用パンフの増刷について			
→ <宿題> 次回までに修正案を持ち寄り検討する。作成予算については、理事会へ議案として提出する。			
(3) 新入会員への待遇について(入会特典等)			
・ 保険証入れ等の見本を6点用意し検討した結果、「サフィー 保険証ファイル」に名入れをし、200個作成することとした。名入れ文字の色は、シルバーとした。(会員増強予算より捻出する)			
685円×200個=137,000、名入れ版代 8,000円 小計 145,000円(税込 152,250円)			
(4) 一般向けポスターの作成について(白井委員長よりタタキ台の提出あり)			
・ パンフレットは業務内容を入れたものとする。			
<修正>			
1)本文の修正：建築にかかわる様々な問題を まず、建築士事務所協会の 会員事務所 にご相談ください。 それに応えられるのが私たちの協会の 会員 です。			
2)□の中の修正： 「建築・住まい」の相談業務(苦情相談) 住宅・ビル・マンション等の耐震診断・補強設計業務(第三者評価) 県産木材使用住宅等「住・緑・家」コンペ(設計者選定システム)の実施			

・ポスター（A2版）：200部 70,000 円
チラシ（A2版）：30,000 枚 50,000 円
デザイン修正費：20,000 円 合計 140,000 円（税込 147,000 円）

・作成終了後にデータを各支部に送付し、利用して頂く。

（５）セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）

・準備会立上について

5月13日 13:30～ 神事協会議室にて
白井委員長、福永副委員長、増田設計監理指導委員長、根岸総財務委員長をメンバーとする。
依頼書を委員長名で各委員長等へ送付する。

・今後は勉強会（医師、弁護士等）を開催していく予定。

（６）会員事務所の紹介業務等について（アンケート案について）

・ 会員事務所への訪問について

→ 9～11月に会員増強及び退会防止大キャンペーン期間に実施する。
支部のネットワーク化（Eメール等）を図ることも目的とする。

・ アンケート案については、川崎支部作成のものを参考にし、次回までに内容を精査する。

（７）キャンペーンの実施に係るルール作り（実施ルール案を作成し提出）

<ルール案>

1. (社)日事連の実施要領に沿った内容とする。

法定団体としての建築士事務所協会、連合会の役割、及び会員建築士事務所の業務の周知
建築無料相談会（耐震診断含む）
講演・セミナー・シンポジウム等の開催
講師料：外部講師 15,000 円 / 1h 程度とする。

2. 原則 2 日間開催とする。

3. 予算 50 万円

予算に含めて良いもの：運搬費（駐車場代） 当日の弁当、お茶代
会場費には準備に係る会議室料も含む。
雑費としては、総予算の 5 % を上限とする

4. 会計報告の提出（人件費、打合せ交通費は含まず） 収支計算書雛型

5. その他検討事項

・ 本会との関わり合い。手伝い方等
・ 支部が出来ることと本会が出来ることを分ける。

→ 原案で了承。その他検討事項及び不足する部分等については、今後も検討していく。

（８）ネットワークの構築について

- ・ 会員外を含めたネットワーク化について
- ・ 講習会案内等を送付して良い事務所のリスト作成
(情報提供の了解をもらった事務所)
- 支部で知っている会員外の連絡先等 (Eメール、 F A X) の把握。
- ・ 本会で使用している「(社)神奈川県建築士事務所協会 研修会案内等 Eメール情報サービス」の申込書を参考に配布。
- 各支部で利用して情報を収集する。

(9) その他

1)理事会よりの検討事項について

(財)神奈川県建築安全協会へ確認申請を行っている事務所の把握と安全協会に望むサービス等の調査。

→ アンケートを作成する。(磯部)

各委員会時に配布する資料について、開催日前に電子媒体にて各委員へ送付し、当日コピー等を持参して会議に望むことについて

→ 当委員会は、出来る所から実施する。

2)吉川副会長からの要望事項について

神奈川県大規模災害相談会の担当委員会について → 了承。平山副委員長が担当する。
大規模災害時における相談業務の相談員派遣に係る相談員名簿作成 (各支部 2 名程度)

→ 吉川副会長とブロック支部委員長名で推薦依頼書を作成し、各支部長へ依頼する。

各支部からの要望事項の担当委員会をお願いしたい。(各支部からの要望等の吸い上げ窓口としての機能等)

→ 個人からの要望の吸い上げは難しいので、支部で意見を取りまとめて支部からの検討依頼書を提出頂く。

3)各委員会への要望について

マンションの大規模修繕対応事務所の名簿作成及び講習の実施 → 企画業務委員会へ

木造耐震の情報交換について (企画運営) 情報の共有化、マニュアルの作成

→ 木造特別委員会へ

会員証及び会員之証の作成 (別紙見本添付、マークは(社)日事連のマークで統一する。)

→ 総財務委員会へ

21～22年度 第12回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 5月26日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・×福永副委員長 (委員) ×増田・○中村・○斉藤・×小林		
1. あいさつ 白井委員長より 2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 各支部長へのブロック支部委員会開催予定日のお知らせ → 支部長へ送付した旨を報告。 ・ 平成21年度 支部会員増強企画等のまとめ ・ 一般向けパンフレット及びポスターの作成報告 次回の合同委員会にて作成を報告し、必要部数を申請してもらう。 ・ その他 3. 議 題 (1) 5/22 地引網大会の報告及び反省 ・ 申込みをして欠席された方からも参加費を頂く。(申込書に書いてあるので) ・ 収支で不足する部分は、会員増強予算より捻出する。 ・ 来年度は、予算を最低 10 万円組み込むこととした。 また、今年の反省も踏まえて開催方法等を検討していく。(備品等の購入も考える) (2) 平成22年度 支部会員増強企画等について ・ 企画案提出依頼等については、提出依頼文を修正して各支部長へ送付する。 4. ～ 6. をまとめる。 (3) 会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア) ・ 平成22年度会員増強大キャンペーン期間における入会金の免除について → 理事会提出議案について(案)を作成。□内の … (入会日より会費発生)を(入会月より会費発生)へ修正する。 (4) 新入会員への待遇について(入会特典等) → 現在発注中!! 納品待ち。 (5) 会員増強用パンフの作成及び増刷について ・ 各委員からの修正案について <修正案> ・ 表面の左側の写真を江の島の写真へ変更する。 ・ 住所を第3不二ビル までとする。 ・ 社団法人神奈川県建築士事務所協会は、ゴシックとしセンター表示にする。 ・ 支部を17支部に変更する。 ・ 厚木(厚木市、清川村)とし、相模原(相模原市)の(相模原市)を削除する。 ・ 正会員：入会金 30,000 円を追記し、支部会費(1,700～3,200 円)に変更する。 ・ 裏面の History に○平成21年1月：建築士法第27条の2に規定する法人として法定化 を追加。 ・ 裏面の What's Doing? - 社会貢献 ・ 一般からの建築相談対応 を追記。 - 県民との交流 ・ 県民への建築知識の普及および啓発活動に修正。 - 知識・技術の研鑽 ・ 新工法・製品等の情報交換に修正。 - 行政等からの受託事業 ・ 各種建築物調査 と ・ まちづくり関連調査 を追加。 ・ 裏面の What's Merit? - 社会貢献の各項目を削除。 ○得情報の取得を最新情報の取得へ変更。 - 最新情報の取得 ・ 建築士事務所の賠償責任保険の割引を追加。 - 知識・技術を知識・技術の共有へ変更。			

技術の共有（特別講習会の無料相談）を（ポイントカードによる講習会の無料参加）へ変更。

・会員同士による情報交換の場へ修正。

受託事業等の参加を受託事業等への参加に修正。

会員交流 ・スポーツ大会を追加。

・家族参加型イベントの実施（地引網等）を追加。

以上を修正すると共に作成費の見積りをとる。

（６）セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）（５/１３開催報告）

・５/１３ ブロック支部委員会（白井、福永） 総財務委員会（根岸） 設計監理指導委員会（棕）により立上準備会を開催し、セカンドオピニオンとは何か、この準備会の趣旨、意見交換、課題等の洗い出しを行った。

今後は、委員長会開催日の 13:30～14:30 に会議を開催していく。次回は、7/8 13:30～

（７）会員事務所の紹介業務等について（会員事務所への訪問について、アンケート案について）

・川崎支部作成のアンケートをタタキ台にする。また、横浜支部からもタタキ台の提供が平山副委員長よりあるので、両方併せて検討する。（担当：斉藤、小林）

（８）キャンペーンの実施について → 担当者欠席のため次回へ

・森林循環フェア 2010 が 10/22～10/24 に開催されるため、その日程は除外してもらう。

（９）スポーツ大会の開催について

・日程を早く決定したい。

→ 6/4 に湘南ブロックの役員会があるので、その場で決定する予定。

・森林循環フェア 2010 が 10/22～10/24 に開催されるため、その日程は除外してもらう。

（１０）ネットワークの構築について

・会員外を含めたネットワーク化について（講習会案内等を送付して良い事務所（情報提供の了解をもらった事務所）のリスト作成）

・支部で既にリスト等が作成されているのであれば、提出してもらう。次回の合同委員会でお願ひする。

（１１）民間確認検査機関についてのアンケート実施について

・アンケートの２． は、（ ）件へ修正し、6月の会報に同封してアンケートを実施する。

（１２）その他

愛川支部からのお願い（市民向けアンケートの統一化について）

→ 県内共通アンケートの作成を行うこととした。

次回の支部長合同ブロック支部委員会の開催方法等について（意見交換の場として）

→ 議論したい内容を事前に提出して頂く。

支部からの意見の吸い上げ方法の検討

事務所協会のPR方法について

21～22年度 第13回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 6月23日 (水)	会 場	愛川町 古民家 山十郎
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・×白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 吉川副会長より			
2. 各種報告 ・ 前回議事録の確認 ・ 民間確認検査機関についてのアンケート実施中 → 支部長合同にて ・ 平成22年度会員増強大キャンペーン期間における入会金の免除について → 支部長合同にて ・ 建築基準法の見直しに関する検討会について(情報提供) → 支部長合同にて ・ その他 建築士定期講習 7/1～9/10 配布及び受付(実施日:10/26)			
3. 議 題			
(1) 平成22年度 支部会員増強企画等について			
・ 藤沢支部より企画書の提出があった。 再度、支部長合同にて企画書の提出依頼を行う。また、提出日を6月28日に修正する。			
(2) 会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア)			
→ 支部長合同にて意見をもらうこととした。			
(3) 新入会員への待遇について(入会特典等)			
保険証入りを支部長へもモニター配布する。いずれは会員全員に配布することとしたい。 事務所協会の規程集については、予算削減と公益法人制度改革に基づく規約改正等が予想されるため、事務局で印刷して配布することとした。			
(4) 会員増強用パンフの作成及び増刷について(見積書の提出あり)			
・ ハマ印刷より見積書の提出あり。A4版 5,000枚 99,750円 → 会員増強の予算より印刷費を捻出することとした。 ・ 江の島の写真については、過去の会報に掲載された写真を探すこととなった。			
(5) セカンドオピニオン機能について(システム化が可能か)(次回7/8開催)			
・ 苦情を未然に防ぐためのものである。ある程度まとまるまでは準備会にお任せする。 次回、準備会の報告をしていただく。			
(6) 会員事務所の紹介業務等について(アンケート案について) (担当: 斉藤、小林)			
・ どういう仕事をしているか、得意分野等について知りたい。 ・ 横浜支部でもアンケートを実施して情報を集め、27名程度で会議をしている大変難しい。 ただ集めるだけではなく、「活きた情報の交換の場」としての活用方法が大事。 直接本人と話をしていくことが大事である。 → 平山副委員長より資料の提供をして頂くこととなった。資料をもとに担当者がまとめる。			
(7) キャンペーンの実施について			
開催日: 平成22年11月13日(土)～14日(日) 10～20時(時準備時間: 営業時間の前後) 会 場: ダイナシティ小田原ロビンソン百貨店			
・ 担当: 長谷川副支部長を中心に企画検討中である。ある程度の企画がまとまった時点で報告する。 役割等が決定したら、各支部、各委員会へ手伝いの協力依頼を提出することとした。			

- ・市民向けイベントで使用する共通アンケートの作成について
→ タタキ台を作成する。(担当：磯部)

(8) スポーツ大会の開催について

開催日：平成22年10月16日(土) 江の島ボウル

- ・30レーンあるので、4人/レーン 120名限定で開催する。
- ・2ゲーム+靴代 1,200円/人となった。
- ・午前中に開催し、表彰及び懇親会は昼食を兼ねて開催する予定。パーティー代 3,000円/人程度。
また、ルール等の詳細については、後日湘南ブロックで決定する。

(9) ネットワークの構築について

- ・会員外を含めたネットワーク化について(講習会案内等を送付して良い事務所、情報提供の了解をもらった事務所のリスト作成)
→ 事務局で配布している研修会案内等Eメール情報サービスのファイルを案内文と共に支部長宛に送付し、問合せ先等を修正してもらい支部事業等で配布して頂き、平成23年1月末にリストを事務局に送付して頂き、3月までにすべてのデータをまとめることとした。

(10) 大規模災害時における相談業務の応援に関する協定について

- ・相談員名簿の提出について
支部長合同委員会にて吉川副会長より説明頂くこととした。

(11) その他

要望活動について

- ・支部長合同委員会にて例年通り要望活動を行って頂くことを依頼することとした。

(財)建築技術教育普及センターの助成事業について

- ・キャンペーン事業を企画として入れる。また、他の委員会からのものも含めて申請する。
内容は、7月中にまとめることとした。

次回 平成22年 7月21日(水) 15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第14回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 7月21日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・×平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・×斉藤・○小林		
1. あいさつ			
2. 各種報告 前回議事録の確認			
民間確認検査機関についてのアンケート結果について 回答数 63 事務所。結果を取りまとめたものの扱いについて、上原会長へ指示を仰ぐこととした。			
要望活動（依頼文等発送）報告 7/6 付で支部長へ依頼した旨の報告をすると共に協力をお願いした。			
大規模災害時における相談業務に係る相談員の推薦について(7/23 締切) 4 支部より推薦者名簿の提出があった。締切も近いため、再度各支部長へメールにて再依頼を行うこととした。			
(社)神奈川県建築士事務所協会規程集（A6 版） 参考に配布した。見積りをとることとした。			
その他 各種講習会案内等の配布			
3. 議 題			
(1) 平成22年度 支部会員増強企画等について			
・ 6 支部より提出あり（横浜、藤沢、鎌倉、愛川、相模原、県西） → 8/18 まで延長で提出依頼を支部長へ送付することとした。			
(2) 会員増強企画案について（退会防止策、会員サービス等のアイデア）			
(3) 新入会員への待遇について（入会特典等）			
・ 配布物リストを作成する。			
(4) 会員増強用パンフの作成及び増刷について（校正） 5,000 枚作成（約 100,000 円）			
・ 5/26 会議の修正案をもとに校正を行った。 裏面の（資料請求）については削除する。 以上を指示し、印刷を行うこととした。			
・ 一般向けパンフレットのデータを早急に頂くこととした。（担当：白井）			
(5) セカンドオピニオン機能について（システム化が可能か）(7/8 開催報告)			
・ 23 年度を立上目標に予算等を要望する予定。会員が利用出来るシステムづくりが必要。 今後は勉強会（医師関係、弁護士関係）の実施を予定。（星野弁護士にお話しした所、協力は頂けるようである。			
・ 次回 8月19日（木） 13:00～14:00 神事協地下会議室			
(6) 会員事務所の紹介業務等について（アンケート案について）			
・ 横浜支部で行ったアンケートを参考に配布した。			
・ あらゆる業務項目をあげる必要がある。 引き続き案を作成し、9月からの会員増強キャンペーンに間に合わせたい。			

(7) キャンペーンの実施について

開催日：平成 2 2 年 1 1 月 1 3 日(土)～ 1 4 日(日) 10～20 時 ダイナシティ小田原

- ・ 県西支部より概略のスケジュール等の資料提出あり、現段階での進捗状況を説明。
- ・ 平成 2 2 年度建築士事務所キャンペーンの開催要領を配布。開催回答書等を作成し、(社) 日事連へ送付する。

市民向けイベントで使用する共通アンケート案について

- ・ 委員全員へタタキ台を送付し、意見等を必ず提出して頂く事とした。 < 宿題 >

(財) 建築技術教育普及センターの助成事業申請について

- ・ 白井委員長と小林委員で 7/23 までに申請書をまとめることとした。
建築士の資質の向上、活用等が事業の目的等に入っている必要がある。

(8) スポーツ大会の開催について

開催日：平成 2 2 年 1 0 月 1 6 日 (土) 江の島ボウル

- ・ 現段階での予定としては、9:00 集合、9:30～11:30 競技、12:00～14:00 表彰及び懇親会 である。
ルール等も含めた詳細については、次回の委員会にて報告する。

(9) 会員外を含むネットワークの構築について

- ・ 依頼文等の送付について
原案通り支部長へ各種資料と共に送付することとした。

(10) その他

- ・ なし

次回 平成 2 2 年 8 月 1 9 日 (木) 10:00～12:00 神事協会議室にて (弁当を用意する)

21～22年度 第15回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 8月19日 (木)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
○神事協フェアの開催について(賛助会からの報告及び依頼)			
日時等:平成22年10月21日(木)11:00～17:00 横浜市技能文化会館 多目的ホール			
・会場を半分にし、セミナー会場と出展28ブースに分けて開催する。 ・賛助会としては、年2回開催を予定している。 ・各委員会へ出展及びセミナー実施の協力依頼を行っている。 会員増強のブースを設置するので、協力をお願いしたい。			
<意見として>			
・テーマの決定(選定)が大事である。 ・告知の方法が問題である。			
以上、9/15の支部長合同ブロック支部委員会にてPRし、参加依頼を行う。			
1.あいさつ 吉川副会長より			
2.各種報告 前回議事録の確認 大規模災害時における相談業務に係る相談員の推薦について 未提出:川崎(折笠、河本) 横須賀、湘南三浦 → 再度依頼する。 会員外を含むネットワークの構築について(依頼文等の送付報告) その他 各種講習会等の案内を配布			
3.議 題			
(1)平成22年度 支部会員増強企画等について			
・7支部より提出あり(横浜、横須賀、藤沢、鎌倉、愛川、相模原、県西) → 次回に会員外ネットワークに係る費用等の申請も出来る等、再度説明を行う。 また、補助費の上限についても説明する。(10万円未満になることもある。)			
(2)会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア)			
(3)新入会員への待遇について(入会特典等)			
・(社)神奈川県建築士事務所協会規程集(A6版)の見積書を提出。 → 22年度内に1,000部作成する。(1,000部×64円×5%=67,200円) 差替えが可能な製本があるのかを問い合わせる。 内容に変更に伴い、総会に諮る必要があるものは、予算総会時に行って頂くよう総財務委員会へ お願いする。			
(4)会員増強用パンフの作成及び増刷について 5,000枚作成			
・会員増強月間に合わせて、各支部一律30部を送付して活用をお願いする。また、不足の場合は、必要部数を注文頂くこととした。 ・次回の支部長合同ブロック支部委員会時に配布する。			
(5)セカンドオピニオン機能について(システム化が可能か)(本日開催) → 次回報告する。			
(6)会員事務所の紹介業務等について(アンケート案について) 担当:斉藤、小林			
・事務所の仕事内容についての項目については、白井委員長が資料を提出するので参考にする。			

(7) キャンペーンの実施について

開催日：平成22年11月13日(土)～14日(日) 10～20時 ダイナシティ小田原

- ・13日に懇親会をロビンソン百貨店内にて開催予定。(立食パーティー形式)
- ・(社)日事連へ開催回答書を送付した旨報告。

市民向けイベントで使用する共通アンケート案について(増田委員、小林委員より案の提出あり)

- ・アンケートの活用の仕方が大事である。
- ・設計事務所を建築士事務所へ全て統一する。

< 増田案について >

- ・Q13の順番変更。 1.ある 2.現在、建築中 3.現在、建築したいと思っている 4.ない
- ・意見を書ける欄を設ける。
- ・現在の住まい 1.戸建 2.マンション 3.貸家 等を加える。

< 小林案について >

- ・< >内の言葉を変更する。
- ・アンケートの依頼文を簡単にする。
- ・意見(建築士事務所に期待すること等)の欄を設ける。
- ・お礼分の「この結果を厳粛に受け止めて」を削除する。

→ 小林委員作成のタタキ台に増田委員のものを加える。

- ・Q6の後に増田案のQ1.を追加。
- ・Q8.を増田案のQ5.に変更。
- ・Q16.の後に増田案のQ13.を追加。
- ・前項の後に、意見(建築士事務所に期待すること等)の欄を設ける。

また、アンケートの内容について、分かり易い答えのようなものを作成する。内容は、協会と会員の建築士事務所のためになるもの。(依頼が来るようになるもの)

- ・次回までに小林委員がまとめることとした。

(財)建築技術教育普及センターの助成事業申請についての応募報告

- ・7月30日付で申請書を送付(負担希望額100万円)。9月上旬に採否が決定する。

(8) スポーツ大会の開催について

開催日：平成22年10月16日(土) 集合：8:30 開始：9:30～

会場：江の島ボーリングセンター(藤沢市片瀬海岸 2-15-22 TEL 0466-22-5010)

交通//小田急片瀬江の島駅徒歩1分 駐車場有り

- ・表彰式及び懇親会：11:30～13:30(3,500円/人) 同会場1Fレストランにて
- ・参加人数：30レーン×4人=120人 + 応援30人程度 合計150人程度
- ・1チーム(4人) 1人2ゲームを行い、チームの総得点により順位を決定する。

・参加チーム割り

横浜ブロック	5チーム
川崎ブロック	4チーム
横須賀ブロック	3チーム
湘南ブロック	3チーム
中ブロック	2チーム

県央ブロック 5 チーム
相模原ブロック 3 チーム
県西ブロック 2 チーム
事務局・賛助会 3 チーム

- ・懇親会も含めて出席者名簿の提出を支部（ブロック）に依頼する。締切は、9 月 13 日とした。
- ・レーンについては、湘南ブロックが指定する。

（ 9 ） 9/15 支部長合同ブロック支部委員会について

- ・開催案について（福永副委員長より説明）

10:00～12:00 ブロック支部委員会（サンエールさがみはら 第 1 研修室）
12:30～14:45 視察見学会（海鮮茶屋 浜陣 12:30 集合 時間厳守）
15:15～16:45 支部長合同ブロック支部委員会（海鮮茶屋 浜陣 3 階）
16:45～18:00 正副会長合同 支部長合同ブロック支部委員会（海鮮茶屋 浜陣 3 階）
18:00～20:00 懇親会（海鮮茶屋 浜陣 3 階） 会費 5,000 円

開催案内を作成して、支部長等へ送付する。また、支部長へは、見学会も含めて出欠を聞く。
見学会に参加の場合、12:30（時間厳守）に海鮮茶屋 浜陣に集合のこと。出欠締切：9/7

- ・賛助会へも懇親会への出席をお願いする。

（ 10 ） その他

民間確認検査機関についてのアンケート結果の取扱いについて

- ・白井委員長と磯部で相談して安全協会へ結果を伝える。
また、他の民間確認検査機関へも要望をしていく。

相模原支部 「建築・住まいるフェスタ 2010」の開催案内配布

日時：平成 22 年 10 月 2 日（土） 10:00～17:00
会場：ミウイ橋本 8F 杜のホールはしもと多目的室

- ・岡部美津子先生によるインテリアセミナーも開催するので、多数参加して欲しい。

次回 平成 22 年 9 月 15 日（水） 10:00～12:00 サンエールさがみはら 第 1 研修室にて
12:30～18:00 見学会、合同委員会（海鮮茶屋 浜陣 3 階）
18:00～20:00 懇親会海（鮮茶屋 浜陣 3 階）

21～22年度 第16回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年 9月15日 (水)	会 場	サンエールさがみはら 第1研修室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・×小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ×増田・○中村・×斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 ・前回議事録の確認 ・その他			
3. 議 題			
(1) 支部事業の契約の取扱いについて(支部と本会との覚書作成等について(履行、費用負担等))			
・支部で直接契約しているのか、本会が契約し、支部で行っているのか等の把握、整理が必要。 → 鎌倉は本会にて契約。川崎は一部本会の契約印が必要。			
・覚書の作成について → 金額が大きい場合もあるので、責任問題等に発展する可能性がある。例えば、一切の責任は支部が負う等が必要では？			
・いずれは総財務委員会にて検討いただく。			
<調査内容>			
契約主体について(本会か、支部独自でか)			
支部と本会で覚書を取り交わしているのか？			
本会への手数料の支払いについて(払っている場合は、その金額等)			
(2) 平成22年度 支部会員増強企画等について			
・11支部より提出あり(横浜、横須賀、藤沢、鎌倉、平塚、伊勢原、愛川、相模原、県西、川崎、秦野)			
<内容の確認等実施し、下記となった。>			
・ネットワーク化の実施費用を企画書に入れて頂く。(全支部対象)			
・会員外を無料で招待する講習会等の会場費は申請可だが、有料のものは不可とした。			
・一般市民向け事業のテント代等については不可とした。			
・バス見学会のバスチャーター費用は不可とした。			
・一式計上しているものは、詳細に記載頂くこととした。			
・講習会等の実施における非会員事務所の参加者の報告を頂くこととした。			
・季節の挨拶状の送付、地域誌への広告掲載等については、対効果を報告頂く。			
以上の内容を含めて、再提出を合同会議にてお願いする。			
(3) 会員増強企画案について(退会防止策、会員サービス等のアイデア)			
会員増強月間について(9/1～11/30)			
・ホームページへもキャンペーンの告知を掲載した。主に贈呈品等の情報を掲載。			
入会促進チラシの増刷報告(65,000円)			
・在庫がなくなったために増刷した旨を報告した。			
(社)日事連への報告(当協会が実施している内容、他の単位会に聞きたいこと)			
・(社)日事連の会員増強関係資料を配布。 九州や四国ブロックでは、所員数によって会費を替えているようだ。			
・取組活動については、各資料を添付して会長へ提出することとした。			

また、他の単位会に聞きたいこととしては、
会員増強に対する費用について（どの程度かかったのか、捻出したのか？）
各単位会の入会率について

以上を追加することとし、支部長へも意見を聞きまとめることとした。

会員事務所の紹介業務等に係るアンケートについて（担当：斉藤、小林）→ 検討中。

・事務所の仕事内容についての項目については、白井委員長が資料を担当者へ送付する。

（４）新入会員への待遇について（入会特典等） → 上記（３） による

（５）セカンドオピニオン機能について（特別委員会の設置等について等開催報告）

スケジュールについて

- ・骨子、規定案等の作成 ９月
- ・特別委員会の立上げ 理事会承認 １０月
- ・委員推薦依頼 ２３年３月
- ・特別委員会（準備会）発足 ２３年７月
- ・機能発足（システム稼働） ２３年９月（当面は会員のクライアントのみ）

（仮称）家づくりセカンドオピニオン運営特別委員会の規程（案）について

・現在、作成中である旨を報告。委員メンバーとしては、１０名前後を考えている。

その他

・インスペクター（第三者監理、検査）については、指定研修を受講後に登録し、名簿を作成するようなイメージで検討している。

（６）会員事務所の紹介業務等について（アンケート案について） → 上記（３） による

（７）キャンペーンの実施について（平成２２年１１月１３日(土)～１４日(日) １０～２０時 ダイティ小田原）

- ・パンフレット（案）を小林委員より配布あり。内容については、変更の可能性がある旨報告された。主幹を削除する。県西支部ではなく、県西ブロックに変更して頂く。

市民向けイベントで使用する共通アンケート案について（小林委員より案の提出あり）

- ・Ｑ４とＱ５は、まとめることとした。
- ・Ｑ１２については、１.利用したい ２.詳細が知りたい ３.必要ない とする。
設計事務所を建築士事務所へ変更する。

販促グッズの購入について

- ・クリアファイル希望あり。（県西支部 長谷川氏より）
→ 見積り：８１．９円/枚。予算２０万円で作成できる枚数を作成することとした。

市民向けパンフレット（Ａ４版三折り）の増刷等について

- ・内容を見直して作成することとした。

（８）スポーツ大会の開催について（開催日：平成２２年１０月１６日(土) 江の島ボーリングセンター）

- ・横浜支部、県央ブロック、県西支部 参加者名簿の提出あり。

チーム割当てについて

- ・事務局・賛助会で3チームでしたが2チームとし、横須賀ブロックと相模原ブロックのどちらかに1チームを増加して頂くこととなり、検討の結果、横須賀ブロックが1チーム増やすこととした。

ハンデについて（増田委員からの質問）

- ・ハンデ制度の採用は、無しとした。

（９）月会費について

- ・公益法人改革の問題で、会計の一本化も考えられるので、検討したい。
- ・先程もあったが、九州や四国ブロックでは、所員数によって会費を替えているようなので、このような事が考えられるのか意見交換したい。

（10）その他

10月20日 ブロック支部委員会の開催日程変更について

10月19日（火）15:00～ 神事協会議室にて開催することとした。

一般市民向けポスターのデータを当委員へ送付することとした。

次回 平成22年10月19日（火）15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第17回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年10月19日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 省略			
2. 各種報告 前回議事録の確認 セカンドオピニオン機能について(開催報告) → 次回報告する。			
ブロック支部委員の推薦について(内規)			
・ブロック支部委員会の委員は、支部長の代表であるブロック長が原則なることとなっておりますが、ブロックの事情により必ずしもブロック長が委員として選出できない場合があります。そこで、ブロック長以外の者をブロック支部委員会の委員として選出する場合の取扱いについて、下記のように内規として定めた。(平成22年10月14日制定)			
ブロック長とブロック支部委員が異なる場合は、ブロック長はブロック支部委員会において議題となる内容について、ブロック支部委員にブロック長の権限を委任すること。			
ブロック長は、ブロック長でない者をブロック支部委員に推薦する場合には、このことを了解した上で、理由書と委任状を添付すること。			
ただし、選出するブロック支部委員は、神事協理事でなければならない。			
理由書、委任状は、ブロック支部委員会で定めた様式によるものとする。			
理由書、委任状の様式は、理事会に報告するものとする。			
ブロック支部委員は、各会議(委員長会、ブロック支部委員会等)に出席した場合、必ずブロック及び支部へ会議内容等を明確に伝達すること。			
例えば、議事録に沿って報告書を作成する等			
この内規を変更する場合は、理事会の承認を得るものとする。			
その他			
・10/21 第1回神事協フェアについて ブロック支部委員会では、入会促進パンフレットと一般向けパンフレットを配布する。 また、当日終了後に懇親会を開催するので、申込みをお願いした。			
3. 議 題			
(1) 次年度予算案について			
<収入>			
(社)日事連キャンペーン助成金 600,000 円 関ブロキャンペーン助成金 100,000 円			
<支出>			
建築士事務所キャンペーン 500,000 円 定款:9 事業年数:1年 優先:A			
販促グッズ作成 100,000 円 定款:9 事業年数:1年 優先:A			
親睦スポーツ大会 250,000 円 定款:11 事業年数:1年 優先:A			
会員増強活動 1,600,000 円 定款:9,11 事業年数:永年 優先:A			
内訳 増強費 1,000,000 円			
入会促進パンフレット 300,000 円			
市民向けパンフレット(改定版) 300,000 円			
ブロック間交流促進 80,000 円 定款:11 事業年数:永年 優先:A			
会議費			
・会議費 9名×6回			
・会議費(支部長合同) 17名×4回			
・会議費(移動委員会) 9名×4回			
地引網については、23年度からは総財務委員会が担当する。			
保険証入れの作成予算を検討していただく。(総財務委員会へ)			

(2) 支部事業の契約の取扱いについて (支部と本会との覚書作成等について (履行、費用負担等))

- ・平成 19 年にも実施したが、支部事業に関するアンケートの再調査を行なう。
- ・調査内容は下記とし、白井委員長と磯部でアンケートのタタキ台を作成する。
契約主体について (本会か、支部独自でか)
支部と本会で覚書を取り交わしているのか?
本会への手数料の支払いについて (払っている場合は、その金額等)

(3) 平成 22 年度 支部会員増強企画等について (再提出依頼)

- ・前回の委員会で決定した事項 (対象事業、対象外など) を記載し、支部長宛に再提出依頼を行なう。
また、提出の締切を 11 月 11 日必着とした。

(4) 会員増強企画案について (退会防止策、会員サービス等のアイデア) → 上記 (2) に含む

(5) 新入会員への待遇について (入会特典等)

- ・会員全員分の保険証入れの作成予算を検討していただく。(総財務委員会へ)

(6) 会員事務所の紹介業務等について (アンケート案について) → 検討中 (担当 : 斉藤、小林)

(7) キャンペーンについて (平成 22 年 11 月 13 日 (土) ~ 14 日 (日) 10 ~ 20 時 ダイジェスト小田原)

- ・チラシを会報 11 月号に同封する。

各委員会への委員派遣協力依頼について

- ・4 時間づつ (10:00 ~ 14:00 , 14:00 ~ 18:00) に分けてお願いする。また、11/13 には懇親会 (会費 5,000 円) を予定した。
懇親会の出欠も含めて、11 月 2 日までに回答を頂くこととした。

11/13 (10:00 ~ 14:00) : 斉藤、小林

11/13 (14:00 ~ 18:00) : 斉藤、小林、平山、福永、中村 (全て懇親会出席)

11/14 (10:00 ~ 14:00) : 小林、白井、小幡

11/14 (14:00 ~ 18:00) : 小林、白井、小幡

市民向けイベントで使用する共通アンケート案について (10/2 付けで委員へ送付した。)

- ・Q10. < 神事協の認知度について > を < 神事協の知名度について > へ修正する。
修正したものを各支部へ送付し、活用をお願いする。

販促グッズ (名入れクリアファイル) の配布について

- ・割振り案 (合計 2,400 枚)

横浜	205	川崎	200	横須賀	200
湘南三浦	85	藤沢	85	鎌倉	100
茅ヶ崎寒川	85	平塚	85	秦野	100
伊勢原	85	厚木	100	大和綾瀬	100
海老名	85	座間	100	愛川	85
相模原	200	県西	500		

- ・割り振り案通りとし、各支部へ送付する。

(8) スポーツ大会の反省等について

1) 反省等について

- ・参加申請をしていない子供が行っていた。事故等があった場合に責任が取れないので、あくまでも参加申請を行なった方にプレーしていただくこととする。

2) 収支について

- ・収支については、ぴったりであった。
- ・打合せ会議費として、16,160 円を湘南ブロックに送金する。

3) 基本次第 (共通) (案) について (種目により多少変更する)

< 開会式 > 司会 : 担当ブロック

開会の挨拶 (会長)
大会実行委員長の挨拶 (ブロック支部委員長)
ルール説明 (審判長、担当ブロック代表者)
選手宣誓 (前回優勝ブロックより)
ラジオ体操 (準備体操) (担当ブロック)
試合開始

< 閉会式 > 司会 : 担当ブロック

成績発表及び表彰 (担当ブロック) 会長が賞状と景品を渡す。
順位は、下位より発表する。
審判長等の好評
閉会の挨拶 (ブロック支部担当副会長)

< 懇親会 >

開会の挨拶 (ブロック支部担当以外の副会長)
乾杯 (担当ブロック)
閉会の挨拶 (ブロック支部担当以外の副会長)

以上を共通事項として定めた。

4) 次年度 中ブロック担当 であることを確認した。

(9) 月会費について

- ・ベース金額を決めて、事務所の建築士の数で加算する等の考え方もあるのでは？との意見もあった。
- ・各支部、ブロックで検討いただく。

(10) その他

次回 (11/17) の移動委員会について

・開催案について

9:30(集合) 横須賀米軍基地正門
10:00 ~ 15:00 横須賀米軍基地内見学会 (昼食代 1,000 円徴収) 支部長のみ参加

13:00 ~ 15:00 ブロック支部委員会 (産業交流プラザ 第 2 研修室)
15:00 ~ 17:00 支部長合同ブロック支部委員会 (産業交流プラザ 第 2 研修室)
17:30 ~ 19:30 横須賀米軍基地 オフィシャルクラブにて懇親会 (会費 5,000 円)

- ・米軍基地内に入るためには、本籍地が記入されたパスポート、運転免許証、写真付住民基本台帳カードのいずれかが必要となるため、ブロック支部委員でも持っていない方がおり参加できない方ができてしまうので、各支部長へ緊急にお知らせし、持っていない方の把握をする。(11/23 回答締切)

- ・11/5 までに出欠返事としたいが、上記がクリアできない場合もあるので、要相談とした。

- ・移動委員会時に議論したいテーマを支部長より募集することとした。

- ・今後の移動委員会の日程等について

平成23年2月16日(水) 県西ブロックにて 支部長合同及び三役合同で開催することを確認。

会員証(携帯版)の作成について

- ・有効期限も切れるので、作成についての依頼書を総財務委員会へ提出する。

次回 平成22年11月17日(水) 13:00~17:00 横須賀産業交流プラザ 第2研修室にて

21～22年度 第18回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年11月17日 (水)	会 場	横須賀市産業交流プラザ 第2研修室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・×小林		
1. あいさつ 吉川副会長より 2. 各種報告 前回議事録の確認 次年度予算案の確認 スポーツ大会の基本次第の確認 その他 3. 議 題 (1) ブロック支部委員の推薦(内規)の様式について ・理由書と委任状を1枚にまとめ、委員へ送付して確認を頂くこととした。 (2) 日事連からのアンケートの回答作成について ・福永委員と小林委員より回答案の提出があった。 ・回答は下記とした。 < 会員増強に関するアンケート調査票 > 会員増強に関するアンケート 設問1. 貴会では具体的な会員増強への取組みを行っていますか? 行っている 1) 行っている場合、その内容について箇条書きでご記入ください。 ・期間限定の入会金免除による会員増強実施 ・非会員含む講習会及び研修会の実施(支部単独の実施も含む) ・非会員とのEメールサービスネットワーク及び各支部とのネットワーク経由によるEメールサービスの構築 ・行政との連携を強化し、団体への所属の意義を高めている。 設問2. 設問1で を選択した場合、会員増強への取組み成果が出ているとお考えですか? 少しは出ている 設問3. 設問2で 或いは を選択した場合、成果が上がっている会員増強への取組みは何だとお考えですか? 具体的にご記入ください。 ・期間限定の入会金免除による会員増強実施 ・支部ごとのイベントに非会員向けの案内情報と研修会をセットすることで親近感を得て頂き、今後の入会の勧誘をし易くする活動。 ・新規開設者の講習会に建築士事務所協会のイベントを併設し、協会を理解する機会を得ることで新規開設者に直接、勧誘案内をする。 ・「住・緑・家」コンペの実施 ・個別訪問による勧誘 ・非会員への講習会等のEメールによる情報提供サービス ・法定団体になったことの意識を訴えている。 【以下の設問4から設問8は、すべての単位会がお答えください。】 設問4. 入会のメリットとして強調している点を3つ挙げてください。 ・地域建築士業務団体としての社会的ステータスを得られる。 ・講習会及び研修会を通じて、技術的スキルアップが得られ業務に反映できる。 ・協会発行の業務書式や技術的支援サポートが得られ業務効率が高まる。 ・行政や各種団体との連携が高まり、社会的ステータスを得られる。			

- ・会員と非会員との差別化（特典等） 業務書式モデル集の会員無料化
- ・技術支援サービス等の実務に関するアドバイス
- ・最新情報の発信（講習会、研修会、セミナー等）

- ・会費が高い（特に(社)日事連会費）
- ・メリットが無いと捕らえられている。
- ・景気が悪い中で、奉仕的な活動が出来ない。
- ・会の運営に携わることになるのが、余計な労力だと考えられている。
- ・業務に必要な情報は他の会でも、あるいはどこに所属しなくても入手できる。

- ・より有益な情報を得られると思った。
- ・会員に進められた。
- ・先輩会員より熱心に勧められた。
- ・比較的経営が安定してきたため。
- ・協会会員を名乗れる。

- ・会員ならではの有益な情報の提供。(会員限定)
- ・会員限定セミナーの実施。
- ・会費(社)日事連)の値下げ検討

- ・会員同士の交流
- ・研修会、セミナーの実施
- ・懇親イベントの実施

組織している（委員会名：ブロック支部委員会）

設問3．単位会で特に勤めている日事連及び単位会の制度等について、主なものを具体的に3つまでご記入ください。

- ・日事連建築士事務所賠償責任保険
- ・「住・緑・家」コンペ
- ・特化した業務に関する登録制度

設問4．今後、日事連及び単位会で積極的に取り上げるべき施策は何だとお考えですか？主なものを具体的に3つまでご記入ください。

- ・行政との連携活動
- ・若い事務所が入り易くする会にする取組み

(3) 支部事業の契約の取扱いについて

支部受託事業のアンケートについて

支部と本会との覚書作成等について（履行、費用負担等）

- ・この件については、とりまとめを行い、公益法人改革対応専門委員会で議論して頂く。
- ・覚書の作成については、業務把握が出来てから行う。
- ・予算、決算、繰越金の話が重要になってくると思われる。

(4) 平成22年度 支部会員増強企画等について（再提出物の精査）

再提出支部：横浜、伊勢原、相模原

- ・横浜支部は、了承された。
- ・伊勢原支部については、現段階では認められないのでペンディングとした。
掲載等についてのルール作り（媒体、費用負担額等）について検討を行い、決定次第連絡する。
- ・相模原支部については、「建築・住まいるフェスタ」は不可とし、非会員向けの無料研修会開催と電話での入会案内について助成することとし、詳細を作成頂くこととした。

既存提出企画で承認されたもの（藤沢、鎌倉、愛川、県西）

- ・藤沢支部は、無料で開催するのかの確認とパンフレットについても非会員用のもののみであることを確認する。
- ・鎌倉支部は、費用の詳細を記載して頂くこととした。

原則のルールを再確認する。また、大枠をしっかり作ることとした。

今後は、増強と退会防止を分けることとした。

会員増強企画案について（退会防止策、会員サービス等のアイデア）→ 次回へ

(5) 新入会員への待遇について（入会特典等） → 次回へ

(6) 会員事務所の紹介業務等について（アンケート案について） → 次回へ

(7) キャンペーンの報告及び反省 → 次回へ

- ・アンケートの見直しが必要。現在のものの簡易版。
- ・昼食代を予算より捻出するのはどうなのか。との意見があり、今後ルール作りを行う。
原則、お茶代程度では？との意見もあった。

(8) 月会費について → 次回へ

(9) その他

「会員証作成」要望についての総財務委員会からの回答

- ・新法人移行に併せて新会員証を発行することとしたい。
現行の会員証の期限については会員証の裏に記載のとおり、新会員証発行までは引き続き現会員証を有効とする。

「会員全員分の保険証入れの作成」要望についての総財務委員会からの回答

- ・モニター用として理事及び支部長に配布し、現在使用期間中である。
今後モニターからの意見を集約した上で、作成について理事会に諮ることとしたい。

次回 平成 2 2 年 1 2 月 1 5 日 (水) 15:00 ~ 神事協会議室にて

21～22年度 第19回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成22年12月15日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・×平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ×増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より 2. 各種報告 前回議事録の確認 キャンペーンについての報告及び反省 小林委員より報告書の提出があり、報告された。 来場者は、900人であった。 内容をまとめて(社)日事連へ報告することとした。 また、飲食代については、特段の理由が無い限り、お茶代のみとした。 その他 ・各種講習会案内を参考に配布した。 ・ブロック支部委員の推薦(内規)に基づく様式を確認した。 3. 議 題 (1) 次年度予算案の修正について ・12/9開催の委員長会にて1,000万円赤字なので、各委員会へ修正案の提出を求められた。 ・10月に開催した神事協フェアを来年度も実施予定(10/22～10/23 日本丸訓練センター敷地)であるので、賛助会担当委員会なので予算化して欲しいとの要望があった。 ・上記要望等も含め修正案は下記とした。 <収入> (社)日事連キャンペーン助成金 600,000円 関ブロキャンペーン助成金 100,000円 <支出> 建築士事務所キャンペーン 500,000円 販促グッズ作成 100,000円 親睦スポーツ大会 250,000円 会員増強活動 1,600,000円 → 1,100,000円へ変更し、内容も一部変更する。 内訳 新規開設事務所向け研修会 県内4ヵ所で開催 500,000円 (資料、チラシ、講師料、会場費等) 会員増強費 300,000円(増強費の内容を今後決定する。) 入会促進パンフレット 300,000円 市民向けパンフレット(改定版) 300,000円 → 広報情報委員会にて行うため、削除。 ブロック間交流促進 80,000円 神事協フェア 200,000円 を新規で追加する。 定款：9 事業年数：1年 優先：A 会議費 ・会議費 9名×6回 ・会議費(支部長合同) 17名×4回 ・会議費(移動委員会) 9名×4回 (2) 会員事務所の紹介業務等について(アンケート案について) ・齋藤委員よりタタキ台の提出があり、趣旨等について説明された。 ・「協力を求める者・協力のゆとりのある者」を「協力して欲しい者・協力出来る者」へ変更する。 ・専業事務所、兼業事務所をアンケートに入れる。 ・許認可の項目に長期優良住宅、住宅性能表示等を入れて欲しい。			

- ・設計の項目に社寺建築を追加する。
- ・構造の項目に免震を追加する。
- ・設備の各項目は、(木造): (S造): (RC造): (その他): に変更する。
- ・最初に解りやすい例を入れる。
上記内容を修正することとした。

- ・会員名簿に意匠、構造、設備の項目を入れて頂くように総財務委員会へ要望する。

(3) 平成22年度 支部会員増強企画等について(再提出物の精査)

- ・横須賀、藤沢、鎌倉、川崎の4支部より再提出があった。
- ・内容を精査した結果、横須賀、藤沢、鎌倉については了承された。
- ・川崎支部、相模原支部については、内容を修正し、再提出をお願いしたい。

(4) 会員サービス等のアイデア、新入会員への待遇について(入会特典等)について

- ・次年度の増強費の内容を決定することとした。

(5) 支部事業の契約の取扱いについて

- ・金額による仕分けも今後必要になってくる。
- ・神事協が各市町村へ出向き、調査業務等を受託するために営業をして、本会が契約し、実務を支部が行うようなことが出来ないか?との意見があった。

(6) 月会費について

- ・事務所の内容(建築士の人数等)によって会費を変えられないか?
→ 退会者が多くでるのでは?
→ 大きな事務所は、会費分の票の数等を要求してくる。
- ・一般社団なのか、公益社団なのかの方向性を早期に決定して欲しい。
それによって会費の徴収方法も変わってくるのでは?
- ・会費について、本会で一括徴収となると支部は協力しなくなる。
現在は支部が集金しているので、未納がないが、本会が行えば未納が増える可能性は大きい。
- ・問題点の抽出を行っていく。

(7) その他

会員証の作成について検討する。

地引網の企画運営を行うこととなった。

2/16 移動委員会について(県西地区)

12:00~14:00 ブロック支部委員会

14:00~16:00 支部長合同ブロック支部委員会

16:00~17:00 正副会長+支部長合同ブロック支部委員会

講習会について

- ・講習内容の分野を案内に入れてはどうか?
- ・担当委員会名を案内に入れてはどうか? との意見があり、各委員会へ打診する。

次回 平成23年 1月19日(水) 15:00~ 神事協会議室にて

21～22年度 第20回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 1月19日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・×小林		
1. あいさつ 吉川副会長より 2. 各種報告 前回議事録の確認 (社)日事連「会員増強に関するアンケート調査結果一覧表」について → 委員各自で内容を確認することとした。 その他 ・各種講習会案内の配布。申込及び周知をお願いした。 ・神事協フェアの開催結果報告			
3. 議 題			
(1) 次年度予算案の再修正について			
・1/13 委員長会議にて1,000万円の赤字なので、一律12%の削減を要求された。 ・修正案は以下とし、再提出を行うこととした。			
<収入> 850,000 円 (社)日事連キャンペーン助成金 600,000 円 関ブロキャンペーン助成金 100,000 円 新規開設事務所向け研修会 3,000 円×50名 = 150,000 円 ← 新規			
<支出> 2,130,000 円 建築士事務所キャンペーン 500,000 円 販促グッズ作成 100,000 円 親睦スポーツ大会 250,000 円 会員増強活動 1,100,000 円 → 1,000,000 円へ変更。 内訳 新規開設事務所向け研修会 県内4ヵ所で開催 500,000 円 → 400,000 円 (資料、チラシ、講師料、会場費等) 会員増強費 300,000 円 (増強費の内容を今後決定する。) 入会促進パンフレット 300,000 円 ブロック間交流促進 80,000 円 神事協フェア2010 200,000 円 会議費 ・会議費 9名×6回 ・会議費(支部長合同) 17名×4回 ・会議費(移動委員会) 9名×4回			
<意見> ・神事協フェア2010を開催するのであれば、キャンペーンと一緒に開催できないか?			
(2) 会員事務所の紹介業務等について(アンケート修整案について)			
・斉藤委員よりアンケートの修正案の提出があり、以下を再修正することとした。 表にする。 YES(手伝える人)とNO(手伝えない人)を初めの設問とする。 キャドをCADに修正。 工事監理を追加する。			
(3) 平成22年度 支部会員増強企画等について(再提出物の精査)			
・相模原支部、川崎支部より再提出があり、内容を精査した。 相模原支部の企画については、実施結果報告書を提出頂き、10万円を限度に支払うこととした。 川崎支部の企画については、退会防止企画は削除し、新規登録者講習会等の企画について実施結果報告書に基づき清算することとした。			

(4) 会員サービス等のアイデア、新入会員への待遇について(入会特典等)について

- ・上原会長より、当協会の会員増強活動報告(2010.9作成) 日事連会員増強検討WGが取り組む課題の検討(2011.1.11上原会長作成) 大阪会が取り組んでいる増強活動報告の資料提供があった。
- ・委員各自で内容を確認し、必要と思う項目についてピックアップする。

(5) 支部事業の契約の取扱いについて

- ・横須賀の建設業協会が県との打合せで聞いた話だが、支部会計は、現状のままで良いと言われたようだ。

(6) 月会費について

- ・建築士の数によって会費を変更するかについて検討する。(16単位会が行っている。)
- ・一律値上げするのは現状無理である。退会者が増える。
- ・次回の支部長合同委員会にて「合理的な会費の徴収方法」として、以下の案を提出し、意見交換をすることとした。

(案)

- ・建築士数2名以下 48,000円
- ・建築士数3～5名 53,000円
- ・建築士数6～10名 58,000円
- ・建築士数11名以上 63,000円

(7) 会員証の作成について

- ・色々な所の会員証を収集し、次回の委員会時に提出する。
- ・封筒等の統一も図りたい。

(8) 2月の支部長合同委員会について(時間配分等について)

日 時：平成23年 2月16日(水) ブロック支部 12:00～14:00
支部長合同 14:00～16:00
正副会長合同 16:00～17:00
懇親会 17:30～19:30

会 場：小田原箱根商工会議所(小田原駅より徒歩5分)

懇親会：SAKANA CUISINE RYO(サカナ キュイジーヌ リョウ) 会費：5,000円

- ・ブロック支部委員会は、11:30に集合し、小林委員に弁当を用意して頂くこととした。
- ・上記内容で案内を作成し、ブロック支部委員、支部長、正副会長各位に送付することとした。

(9) その他

他委員会への要望書(案)について

- ・会員名簿に意匠、構造、設備の項目を入れて頂くように総財務委員会へ要望する。
- ・講習内容の分野を案内に入れること。(意匠系、構造系、設備系等) 担当委員会名を案内に入れること。等については、委員長会へ提出して検討頂くこととした。

今後の日程等について

- ・5/15 12:30～ 地引網
- ・10/15 スポーツ大会(オリエンテーリング in 秦野)(予定)
- ・10/29～30 神事協フェア(予定)
- ・11/5～6 建築士事務所キャンペーン(予定)

21～22年度 第21回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 2月16日 (水)	会 場	小田原箱根商工会議所
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・○小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 前回議事録の確認 予算案を修正した旨を報告した。修正点は、下記。 ＜支出＞ 販促グッズ作成 100,000 円 → 200,000 円へ変更。 会員増強活動 1,100,000 円 → 900,000 円へ変更。 内訳 新規開設事務所向け研修会 県内4ヵ所で開催 400,000 円 会員増強費 300,000 円(増強費の内容を今後決定する。) 入会促進パンフレット 300,000 円 → 200,000 円 その他 ・管理建築士講習(5/30開催):2/15～4/8 申込書の配布及び受付 ・建築士定期講習(6/15開催):3/中旬～ 申込書の配布及び受付予定			
3. 議 題			
(1)平成23年度の建築士定期講習の講師推薦について ・「設計及び工事監理に関する科目」の講習時間が2時間に変更になる予定である。 ・講師としては、白井委員長、平山副委員長、増田委員、小林委員とした。 ・ブロック支部委員会も協力するので、講習会数を増やしても良いのでは？との意見があった。			
(2)会員事務所の紹介業務等について(アンケート修正案について) ・斉藤委員より修整案の提出があり検討した結果、下記を再修正することとした。 「ハローワーク的」 → 「情報ネットワーク」へ修正。 意匠系の型にお伺います。 → 意匠系の方にお伺います。 各項目に工事監理を追加する。 cad → CADへ修正。 使用のcadは何を使用していますか? : JW・アーキトレンド・AUTO CAD・その他()と し、前段の質問にする。 支部名を入れる。			
(3)平成22年度 支部会員増強企画等の報告書の提出について 会員外も含めたネットワーク化実施活動の報告書の提出 ・3月14日を締切とした。支部長合同ブロック支部委員会にて提出依頼をする。 支部会員増強企画に対する報告書の提出 ・3月14日を締切とした。支部長合同ブロック支部委員会にて提出依頼をする。			
(4)会員サービス等のアイデア、新入会員への待遇について(入会特典等)について → 合同委員会にて			
(5)支部事業の契約の取扱いについて アンケート調査の実施について			

- ・合同委員会にてアンケート案を提出し、意見をもらい実施することとした。

各支部の一般社団化の動向についてアンケート調査を実施について

- ・アンケートを作成することとした。

(6) 月会費について

- ・前回の案を合同委員会へ提出し、意見を聞く。

(会費案)

- ・建築士数 2 名以下 48,000 円
- ・建築士数 3 ～ 5 名 53,000 円
- ・建築士数 6 ～ 10 名 58,000 円
- ・建築士数 11 名以上 63,000 円

(7) 会員証の作成について

- ・24年度の作成を目指す。
- ・次回、メーカー等と呼ばひ、サンプル、バーコードシステム、ICチップ等の説明を聞く。
- ・士会へも情報収集を行う。(業者等)

(8) その他

地引網の開催案内について

- ・集合時間：11：30に案内を修正する。
- ・緊急連絡先を中村委員へ変更する。
- ・会費の徴収は当日とし、申込をされていて当日欠席の方からも後日徴収する。
また、会費を徴収したかのチェックのためリボンを用意する。
- ・ブロック支部委員会の役割等
11:00 集合 会費徴収係、旗係、魚配り係、バーベキュー係

今後の日程について

- ・10/15 スポーツ大会 in 秦野 (オリエンテーリング)
- ・10/29～10/30 神事協フェア (予定) 会場：日本丸周辺
- ・建築士事務所キャンペーン in 相模原 実施日程：未定
→ 実施方法等について支部長へも意見を聞く。

次回 平成23年 3月16日 (水) 15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第22回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 3月28日(月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・○小幡副委員長・×福永副委員長 (委員) ○増田・×中村・×斉藤・○小林		
○会員証の作成における説明(株)ヒライデ・コピー)			
・カードの種類について説明された。 カード自体に内容表記するタイプ。(健康保険証等)→ 低コスト。 1,000枚作成で200～300円 磁気、ICチップ内蔵で読み取るタイプ。(クレジットカード、スイカ、免許証等)→ 高コスト。 内容を読み取るためのカードリーダーが必要。形式によって中身が異なる。 1,000枚作成で1,000～1,500円 次回までに詳細な資料を頂くこととした。			
1. あいさつ 吉川副会長より			
2. 各種報告 前回議事録の確認 日事連の会員増強活動について → 各自で内容を確認することとした。 その他 ・各種講習会案内等を配布し、参加をお願いした。			
3. 議 題			
(1) 会員事務所の紹介業務等について(アンケート修整案について)			
・案内文を別紙にて作成する。(主旨がわかるように) ・情報の公開が出来る → アドバイスが出来る へ修正。 ・CADの種類にその他()を追加する。 ・意匠系の6.その他に防音工事を追加する。 ・支部名等の記載欄は、表形式にする。 ・協力できる地域については、県内全域・()ブロックと表記する。 ・実施時期を5月とし、6～8月でまとめる。また、ホームページで条件検索が出来るようにシステム化し、9月にはアップを目指す。			
以上を次回までに再修正する。			
(2) 神事協フェアについて			
日本丸メモリアルパークでのGWイベント出展案について			
日時：平成23年5月5日(木祝) 11:00～16:00			
・出展費用3,150円は、当委員会より捻出した。 ・5/3～5/5で100万人が来場する?と担当者より話があった。 ・担当：小幡副委員長、小林委員 ・内容：耐震相談(木造特別) 建築相談(設監)「住・緑・家」「住・緑・家」運営)と考えている。 ・打合せ会を平成23年4月25日(月) 14:00～15:00で開催する。各担当者へ案内を出す。			
会場予約について			
・日時：平成23年 9月 9日(金)～10日(土)で予約が完了した。 ・当日は、フードカーを3台だして頂き、売り上げの10%が神事協へ還元される予定。 ・組織図について、小幡副委員長より説明された。実行委員会以下の担当委員会と部会には、賛助会の担当がそれぞれ決まっているので、本会員の担当者を決めて、早急に動き出したい。			
顧問(正副会長)→ 正副会長会 へ修正。 案として、担当者を一応決定させて頂くこととした。			

実行委員会：白井委員長、小幡副委員長、太田副委員長（賛助会より）
運営委員会：棕委員長（企画業務） 副委員長（賛助会より）
広報委員会：佐藤委員長（広報情報） 副委員長（賛助会より）
当日運営部会：増田部会長、副部会長（賛助会より）
準備・設営部会：中村部会長、副部会長（賛助会より）
関係機関調整部会：平山部会長、副部会長（賛助会より）
対外広報部会：小林部会長、副部会長（賛助会より）
対内広報部会：斉藤部会長、副部会長（賛助会より）
広報物作成部会：福永部会長、副部会長（賛助会より）

以上とし、各委員会よりメンバーを出してもらうこととする。

また、4月の理事会に報告したいので、吉川副会長に正副会長会の調整をお願いした。

（３）平成２２年度 支部会員増強企画等の報告書の精査

- ・平成２２年度会員増強キャンペーン期間中（入会金無料）の入会者の報告（合計１７社）
横浜支部：７社、川崎支部、平塚支部、秦野支部、大和綾瀬支部、座間支部、県西支部：各１社
相模原支部：４社

○企画承認８支部（横浜、川崎、横須賀、藤沢、鎌倉、愛川、相模原、県西）

１）企画承認の下記支部より報告書の提出があり、内容を精査し承認した。

- ・横浜支部： 会員増強キャンペーンPR、ネットワーク化実施活動 17,092 円
建築・文化展における会員外提案募集及び入会 PR 19,171 円
- ・藤沢支部：建築士事務所対象講演会（非会員無料）実施 41,960 円
- ・鎌倉支部：鎌倉の建築士仕事展における会員外参加募集及び入会 PR 93,111 円
- ・愛川支部： 「木造住宅等の増改築に関する講習会（非会員無料）実施 46,110 円
非会員３０事務所への年賀状送付 8,850 円
非会員への個別訪問勧誘の実施 40,000 円
- ・相模原支部：実施内容を精査し、下記のものを承認した。
4/12「JASS5 鉄筋コンクリート工事」（非会員無料）講習会実施 79,020 円
4/23「建築基準法一部改正に関する講習会」（非会員無料）実施 76,860 円
10/2「建築・住まいるフェスタ」における研修会（非会員無料）実施 44,720 円
非会員に対する電話及びFAXでの勧誘 11,250 円

２）増強企画及び実施報告書が下記支部より提出があり、内容を精査し承認した。

- ・平塚支部：「既存住宅の質向上に活路を！」研修会（非会員無料）42,640 円
→ 内容の一部（後援及び一般市民へのPR等の表記）を削除することで承認。
- ・秦野支部：秦野市「市民の日」を活用した会員増強活動 14,250 円
→ 支部に報告書の内容を確認し、実際に即した形であるかを確認し、場合によっては減額することで承認。

３）その他

- ・川崎支部、横須賀支部には企画内容の実施について確認し、実施している場合には3月30日までに提出いただき、提出され次第、委員へ送付し承認を得る。
- ・県西支部：実施出来なかったため、企画を取り下げた。

（４）会員サービス等のアイデア、新入会員への待遇について（入会特典等）について

- ・良い提案があれば、内容を提出した頂くこととした。

(5) 支部事業の契約の取扱いについて (アンケート調査の実施結果)

- ・横浜、川崎、横須賀、藤沢、茅ヶ崎寒川、平塚、大和綾瀬、海老名、座間、愛川、相模原、県西の各支部より回答があった。厚木支部については、口頭にて実績なしとの回答があった。また、回答されていない支部についても回答を頂くこととした。
- ・この資料を公益法人制度改革対応専門委員会へ提出することとした。

(6) 会員外も含めたネットワーク化実施活動の報告書

- ・横浜、座間、相模原より提出あった。
引き続き活動は継続する。

(7) 会員証の作成について

- ・ヒライデ・コピーより資料の提出を待ち、次回検討する。

(8) その他

1) 設計監理指導委員会からの要望について

「調査鑑定業務登録研修会」の非会員参加者への入会アプローチについて

- 非会員参加者名簿を支部へ勧誘の依頼をお願いする。また今後は、案内文等の送付等については、会員増強費用より捻出する。

「建築実務ガイドブック」を用いた講習会実施に係る協力依頼

- ・4月に完成する標記ガイドブックを用いた講習会を各ブロックにて6月以降に開催したいので、会場の確保(100名程度を想定)、周知等の実施に係る協力を頂きたい。
現在の実施予定は、6/1 横浜(情文ホール)、6/17 藤沢(藤沢産業センター)であり、その他の川崎、横須賀、中、県央、相模原、県西ブロックでの調整を行って頂きたい。

会員 3,000 円(テキスト代込) 一般 6,000 円(テキスト代込)

次回の開催日程について

- ・5/15 地引網大会は、予定通り実施することとした。

次回 平成23年4月25日(月) 15:00～ 神事協会議室にて

21～22年度 第23回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 4月25日(月)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・○平山副委員長・×小幡副委員長・×福永副委員長 (委員) ○増田・○中村・○斉藤・×小林		
1. あいさつ 白井委員長より			
2. 各種報告 前回議事録の確認			
平成22年度 支部会員増強企画等の補助金支払い報告			
横浜：36,263 円、川崎：35,490 円、横須賀：19,600 円、藤沢：41,960 円 鎌倉：93,111 円、平塚：42,640 円、秦野：14,250 円、愛川：94,960 円 相模原：100,000 円 合計 478,274 円			
日本丸メモリアルパークでのGWイベント出展についての打合せ報告			
日時：平成23年5月5日(木祝) 11:00～16:00			
・集合：現地 10:00。ただし、「住・緑・家」委員会担当者は、事務局に 9:00 集合し、荷物を搬入を行う。			
・ブロック支部委員会：白井委員長、小幡副委員長、小林委員			
・設計監理指導委員会：増田委員長			
・「住・緑・家」運営特別委員会：玉田委員長、長谷川副委員長			
・木造特別委員会：寺坂委員長、堀池副委員長			
地引網の運営最終確認			
・中止の際の連絡は、6:00。			
・支部ごとの参加者名簿を作成し、支部長とブロック支部委員へ送付する。また、全体の名簿は、中村委員へ送付する。			
・当日の担当 全体：中村委員 旗持ち誘導係及び魚配り係：平山副委員長、小林委員、斉藤委員 受付及び会費徴収係：事務局、白井委員長 バーベキュー係：小幡副委員長、全員で交代制 宝探し係：増田委員、福永委員 (用意するもの：木杭、ヒモテープ、石(番号記載)) 石については、鎌倉支部の鈴木氏へ貸与できるかを聞く。			
・外部からの侵入を阻止するための措置として、色つきガムテープを見える所に貼ってもらう。			
・買出し：中村委員 はし、紙皿、プラコップ、ビニール袋、ゴミ袋、つまみ(乾きもの)			
その他			
・各種講習会案内等を配布し、周知及び参加をお願いした。			
3. 議 題			
(1) 会員事務所の紹介業務等について(アンケート修整案について)			
名称：会員事務所の業務協力等紹介アンケート			
協力依頼文章について			

- ・“ウサギと切り株”の如く → 削除
- ・設計監理 → 設計 へ変更。
- ・施工管理 → 構造形式 へ変更。
- ・土木 → その他開発 へ変更。

アンケートについて

- ・事務所名の後に担当者名の記載欄を設ける。
- ・電話番号の後に F A X 記載欄を設ける。
- ・意匠系に 6 . 積算の項目を追加。以降、頂ずれ。
- ・設備系の 1 . 設計、6 . 積算へ変更し、以降、頂ずれ。
- ・設備系の 1 . 設計項目を電気、衛生、機械、その他 へ変更する。
- ・最後にその他 ご要望があればご記入下さい。を追加する。
- ・全体に欄の高さを広くする。

以上を修正し、会報 5 月号に同封する。

(2) 神事協フェアについて

日時：平成 2 3 年 9 月 9 日 (金) ~ 1 0 日 (土)

会場：日本丸メモリアルパーク

名称：第 1 回 みらい・ふれあい祭り in かながわ

○準備運営組織について

- ・運営統括本部 (ブロック支部委員会、総財務委員会、賛助会)
実行委員会の開催、各部会統括、各支部との調整、他団体との調整 (JIA、士会) 行政との調整 (県下市町村への後援依頼)
会計、保険、警備、救護
- ・セミナー部会 (技術調査委員会、賛助会)
司会者依頼、企画、講師依頼、会場との調整、備品準備及び管理、スケジュール調整
- ・展示部会 (企画業務委員会 + 各特別委員会、賛助会)
出展者等との調整 (本会、賛助会、支部、関係団体、行政)
その他 (フードカー、上棟式、起震車)
会場との調整、備品準備及び管理、看板等の作成準備
- ・イベント部会 (設計監理指導委員会、賛助会)
司会者依頼、出演者依頼、スケジュール調整、懇親会の企画運営
- ・広報部会 (広報情報委員会、賛助会)
公式ガイドブック・チラシ作成、広告募集
マスコミリリース (NHK、tvk、FM 横浜、神奈川新聞、ミニコミ誌、業界紙 等)
記録作成
- ・委員長会議及び理事会の日に打合せ会を開催する。
- ・賛助会出展費は、1 社 1 万円。約 40 万円。
- ・5 月 1 0 日に第 1 回打合せ会を開催する。メンバーは、担当部会より最低 1 名 + ブロック支部委員会とする。

(3) 平成 2 3 年度の会員増強事業について

新規開設事務所向け研修会 (県内 4 カ所にて) (予算 400,000 円)

- ・川崎、鎌倉、小田原、厚木にて開催を予定。実施時期については、8 月、10 月、12 月、2 月とし、

2年間で横浜以外のブロック全てで実施する。

- ・横浜：9月、3月

増強費（予算 300,000 円）

- ・新規登録事務所の6%の純増を目標とする。

入会促進パンフレット作成（予算 200,000 円）

（4）会員外も含めたネットワーク化実施活動の報告書の提出について

- ・引き続き活動していく。

（5）会員証の作成について

- ・有効期限が切れているため、デザインを決定し、現在の方法にて夏までに作成する。

（6）その他

次回の開催日程について

日時：平成23年5月10日（火） 15:00～17:00

今後のスケジュール

- ・建築士事務所キャンペーン（相模原）

平成23年10月12日（水）～13日（木）

21～22年度 第24回 (社)神奈川県建築士事務所協会 ブロック支部委員会 議事録			
開催日時	平成23年 5月10日(火)	会 場	神事協地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×吉川昭・○白井委員長・×平山副委員長・○小幡副委員長・○福永副委員長 (委員) ○増田・×中村・×斉藤・○小林		
1.あいさつ 白井委員長より			
2.各種報告 前回議事録の確認 会員事務所の業務協力等紹介アンケートの確認 ホームページへ掲載すると共に支部長へ依頼文を作成し、協力依頼を行うこととした。 その他 ・「平成23年度営繕工事総合評価技術資料整理業務」の発注手続き開始について情報提供 ・地引網の担当について、再確認を行った。			
3.議 題			
(1)日事連 会員増強への取組みについての中間報告(叩き台)への意見提出について			
・増強の目標が高すぎる。現実的な目標にすべきである。 ・会員事務所の業務への技術支援(相互技術支援)及び情報提供。 (仕事を手伝って欲しい人と仕事を手伝いたい人を結びつける。) ・設計の完成保証制度の創設。 ・新規登録事務所に対する研修会の実施及び入会勧誘活動を厚くする。 ・日事連は、危機管理に対応できていない。 ・加入率増加で何が出来るのか?不明。 ・日事連自体の意識改革が必要。 ・単位会ではなく、日事連が会員増強を考えることが大前提。 ・会員増強のために日事連の留保金の有効利用。 ・「会員増強に努力する単位会に対して報奨費を出す。」→ 上から目線ではダメ。請求された額を出すのが当たり前。 ・単位会の会長を3期以上やらないと日事連の常任理事になれないのは、おかしい。体質改善が必要。 ・日事連は、社会的役割の認識が薄い。今回の東日本大震災への対応が悪い。被災した単位会は、日事連の冷たさを痛感した。 ・コールセンターを日事連に設けて、避難所に建築相談窓口の大弾幕を掲げて支援すべき。 ・日事連が率先して建築物のことなら事務所協会に相談ください等の動きが必要。			
(2)神事協フェアについて			
日時:平成23年9月9日(金)～10日(土) 日本丸メモリアルパーク 10:00～16:00			
(財)建築技術教育普及センターの平成23年度第1回普及事業助成申請の報告(4/27申請)			
名称:みらいふれあい祭り in かながわ(みんなで考えよう!!まちづくり・家づくり)			
目的:みらいふれあい祭りの形式で、建築技術者相互の情報交換及び交流と一般県民と建築関係者との交流を図るために次の事業を行う。 ふれあいをテーマに次世代をになう子供たちに未来のまちづくりを考えてもらい、子供とみらいをつなぐ。 建築に関するセミナー、新技術等についての講習会開催により、建築技術者の資質の向上を図る。 展示、各種相談会、一般県民向けセミナーを開催することにより、県民の建築技術者への理解と信頼を深める。 建築の生産プロセスについて分かり易く説明することにより、一般県民への建築に対する理解を深める。			
内容:第1回のテーマとしては、エコ、省エネ、安心、安全とし、事業の目的に添った企画で開催する。 出会いふれあい、みらいコーナー ・県内各地域の子供たちに「我が町のまちづくり」について自由な発想で考えてもらい、発表、展示、表彰を行う。 展示・相談会			

- ・各建築設計団体によるブース展示（パネル、作品、役割等の展示）
- ・建築材料メーカー等による商品等の展示及び技術紹介
- ・無料相談（耐震、建築、コンペ、リフォーム）
- ・県産木材を利用した木造軸組工法によるモデル施工展示
- ・木造伝統工法の継手の紹介（実物展示）

セミナー

- ・各セミナーの実施(木造伝統工法の紹介、木造在来工法の紹介、コンペ、耐震改修、地盤等)
- ・建築における儀式的の紹介

広報

- ・マスコミに対するリリース
- ・公式ガイドブックの作成
- ・チラシ、ポスターの作成

イベント

- ・起震車による地震体験
- ・各種体験コーナー（ペーパークラフト、箸づくり等）

効果：・県民への建築士事務所及び建築に係る業務に対する理解、必要性、信頼の回復。
 ・建築士事務所に所属する建築士一人一人の知識と技術力の向上。
 ・建築に対する理解等が次世代へとつながること。

予算：240万円（内100万を助成金申請）

企画等について

- ・出会い・ふれあい、みらいコーナーを担当する。
 県内各地域の子供たちに「我が町のまちづくり」について自由な発想で考えてもらい、発表、展示、表彰を行う。→ 大きさ、材質等の統一が必要では？
- ・各支部へのブース出展依頼を行う。
- ・他団体及び行政（県及び県下市町村）への調整。後援依頼については、各支部長へお願いする。

その他

- ・担当委員会の委員は、新旧の両方でも良い。また、委員長等が変更になる場合には、うまく引き継ぎを行って頂く。

（３）平成23年度の会員増強事業について

新規開設事務所講習会の実施について

- ・前回4ブロックにて開催する方針であったが、8ブロックで実施することとした。
- ・講師養成のため講習会を実施する。
- ・企画業務委員会へ7月までにテキストの完成をお願いする。

（４）会員外も含めたネットワーク化実施活動の実施について

- ・今年度も引き続き活動することとし、支部長の皆さんに協力依頼を行う。

（５）会員証の作成について

- ・技術調査委員会提案参考資料として配布。
- ・会員の証をベースとしたタタキ台を作成することとした。

（６）その他 → なし

次回の開催については、5月25日の総会時に決定する。